

2025年度 中間期
決算資料
Consolidated Financial Results

2025年11月11日

株式会社 **TBS**ホールディングス

目次

—

2025年度 中間期決算ハイライト

2025年度 業績見通し

株主還元

経営計画の進捗

その他トピックス

参考資料

本資料に記載されている将来の当社業績に関する見通しほか全ての内容は、本資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経済情勢、市場動向、経営環境などの変化により、記載事項と異なる可能性があることに十分ご留意下さい。また、本資料の無断転載はお断りいたします。

◇お問い合わせ先

〒107-8006

東京都港区赤坂5丁目3番6号 Tel : 03-3746-1111 (代表)

株式会社TBSホールディングス 総務局コーポレート業務推進部IR室

HP : <https://www.tbsholdings.co.jp/ir/>

▶ 2025年度 中間期決算ハイライト

2025年度 業績見通し

株主還元

経営計画の進捗

その他トピックス

参考資料

2025年度 中間期決算

- ・ 連結全体では、増収増益。中間期の連結売上高としては、過去最高を更新。
- ・ メディア・コンテンツ事業は、放送収入の増収、配信広告収入の伸長などにより、増収増益。
- ・ ライフスタイル事業は、売上高は、やる気スイッチグループでの生徒数の拡大に加え、スタイリングライフグループのPLAZAやBCLが好調だったものの、2024年度第1四半期末にライトアップショッピングクラブが連結範囲から外れた影響などにより、減収減益。
- ・ 不動産・その他事業は、売上高は前年並み。また、費用の増加により、減益。

2025年度 業績見通し / 期末配当予想の修正

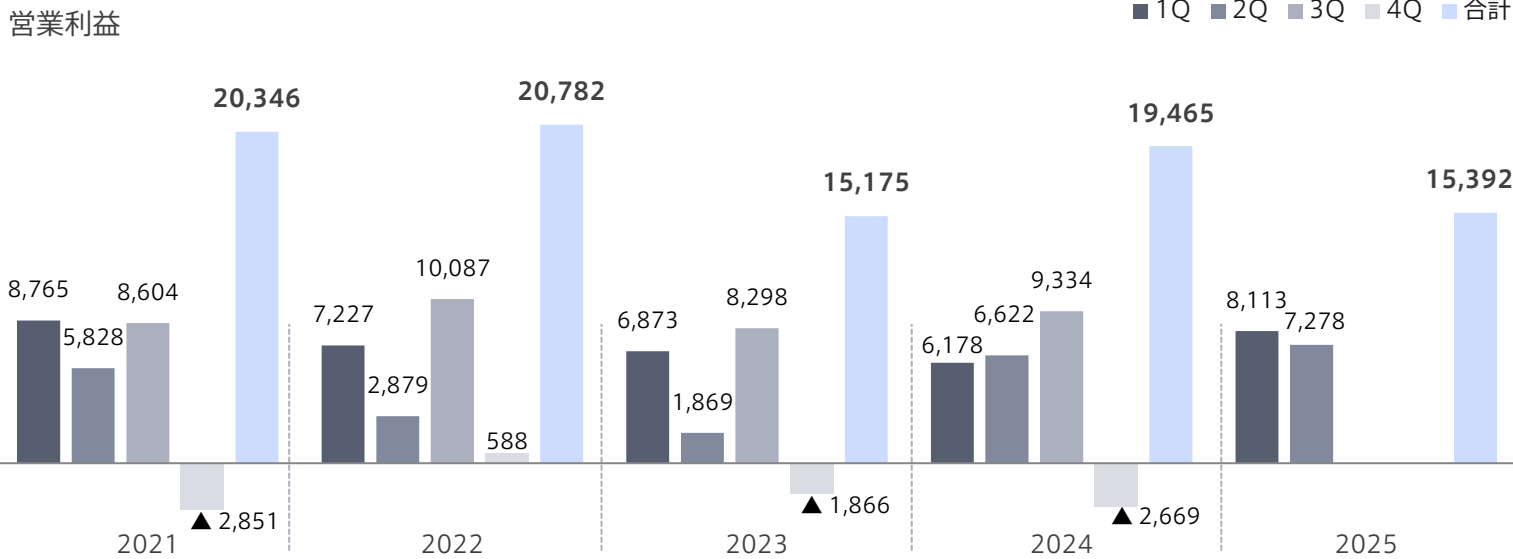
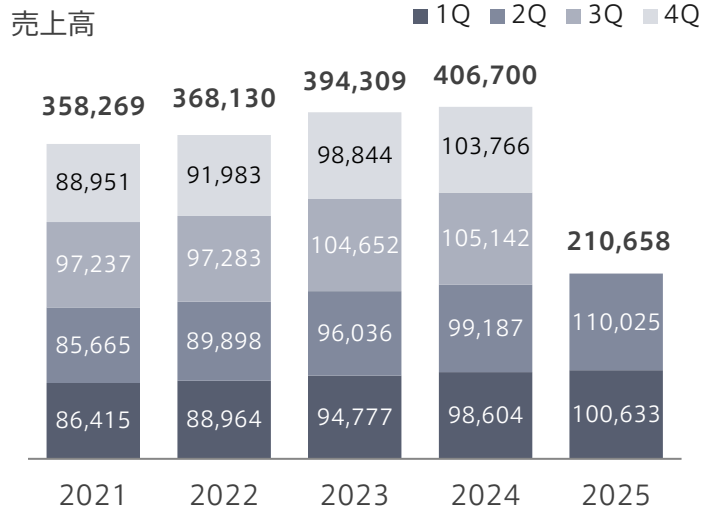
- ・ 連結業績予想は、TBSテレビの放送収入の上振れなどにより、売上高、営業利益、経常利益を、上方修正。
親会社株主に帰属する当期純利益は、想定される損失を織り込んだため、変更なし。
- ・ TBSテレビ業績予想は、放送収入の上振れなどにより、売上高、営業利益、経常利益を、上方修正。当期純利益は、投資有価証券売却益の発生に伴い、上方修正。
また、タイム、スポット、配信広告収入、番組原価の予想を変更。
- ・ 特殊な要因を除く利益が期首時点より伸長する予想のため、1株当たり期末配当予想を、前回予想35円に3円を加え、38円に修正。
中間配当金35円と合わせて、年間配当金は73円の予定。

経営計画の進捗

- ・ 「TBSグループ中期経営計画2026」で示したキャピタル・アロケーションのうち、投資有価証券の売却、及び、株主還元が目標を超える見込みであるため、計画値を更新。

連結損益計算書

連結	2024年度 中間期(4-9月)	2025年度 中間期(4-9月)	前年差	増減率	単位: 百万円
売上高	197,792	210,658	+12,865	+6.5%	
営業利益	12,801	15,392	+2,591	+20.2%	
経常利益	18,652	22,885	+4,232	+22.7%	
親会社株主に帰属する中間純利益	33,578	45,403	+11,824	+35.2%	



連結セグメント別 実績

	外部売上				営業利益			
	2024年度 中間期(4-9月)	2025年度 中間期(4-9月)	前年差	増減率	2024年度 中間期(4-9月)	2025年度 中間期(4-9月)	前年差	増減率
メディア・コンテンツ	141,958	155,088	+13,130	+9.2%	6,199	9,674	+3,474	+56.0%
ライフスタイル	47,370	47,111	▲259	▲0.5%	2,426	1,684	▲742	▲30.6%
不動産・その他	8,463	8,457	▲5	▲0.1%	4,173	4,034	▲139	▲3.3%
調整額	-	-	-	-	0	▲0	▲1	-
連結	197,792	210,658	+12,865	+6.5%	12,801	15,392	+2,591	+20.2%

単位:
百万円

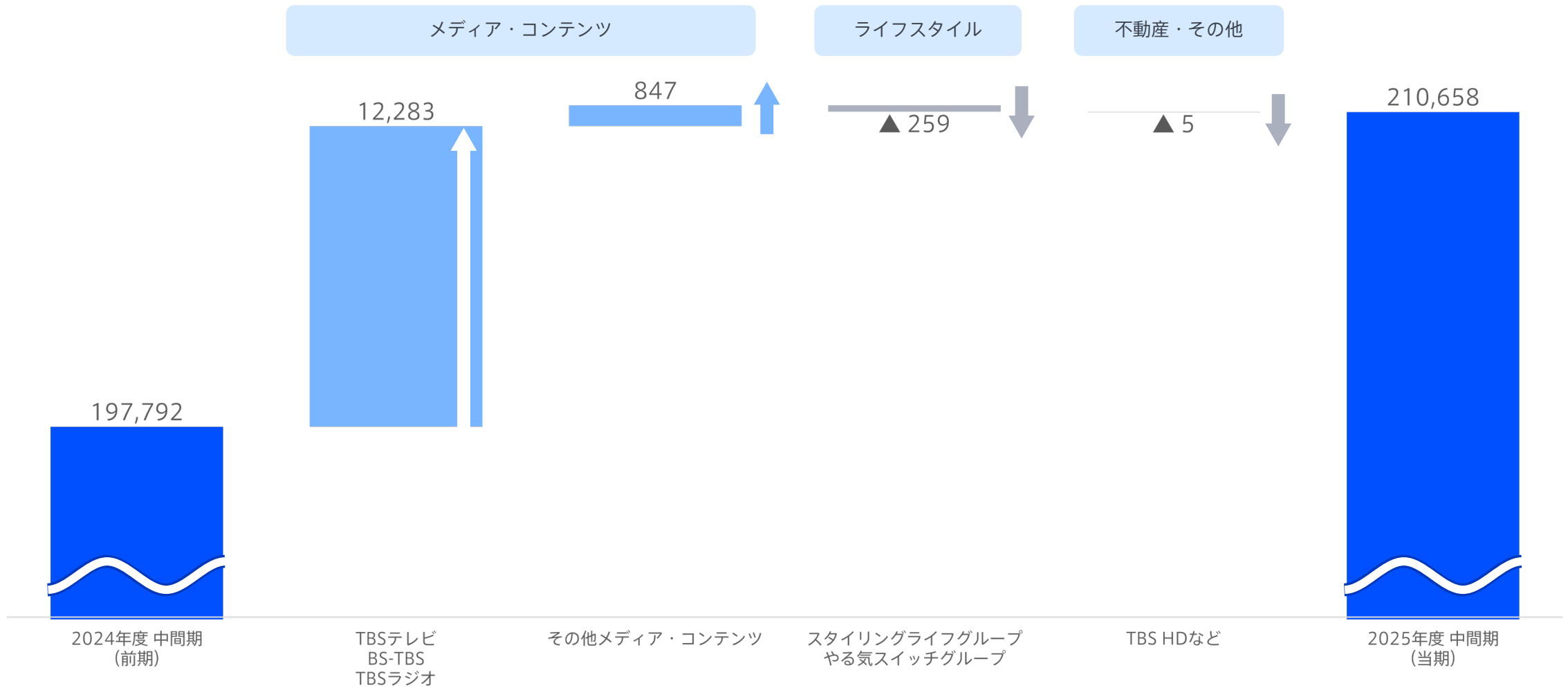
主な増減要因	外部売上	営業利益
メディア・コンテンツ	TBSテレビ+12,329 WACUL+445 TBSグロウディア▲764	TBSテレビ+4,061 TBSグロウディア▲429
ライフスタイル	やる気スイッチグループ+1,113 スタイリングライフグループ▲1,372	やる気スイッチグループ+288 やる気スイッチグループその他基準組替等▲547 スタイリングライフグループ▲494
不動産・その他		

単位:
百万円

連結セグメント別 売上高（外部売上）の増減要因

■ 売上実績 ■ 増加分 ■ 減少分

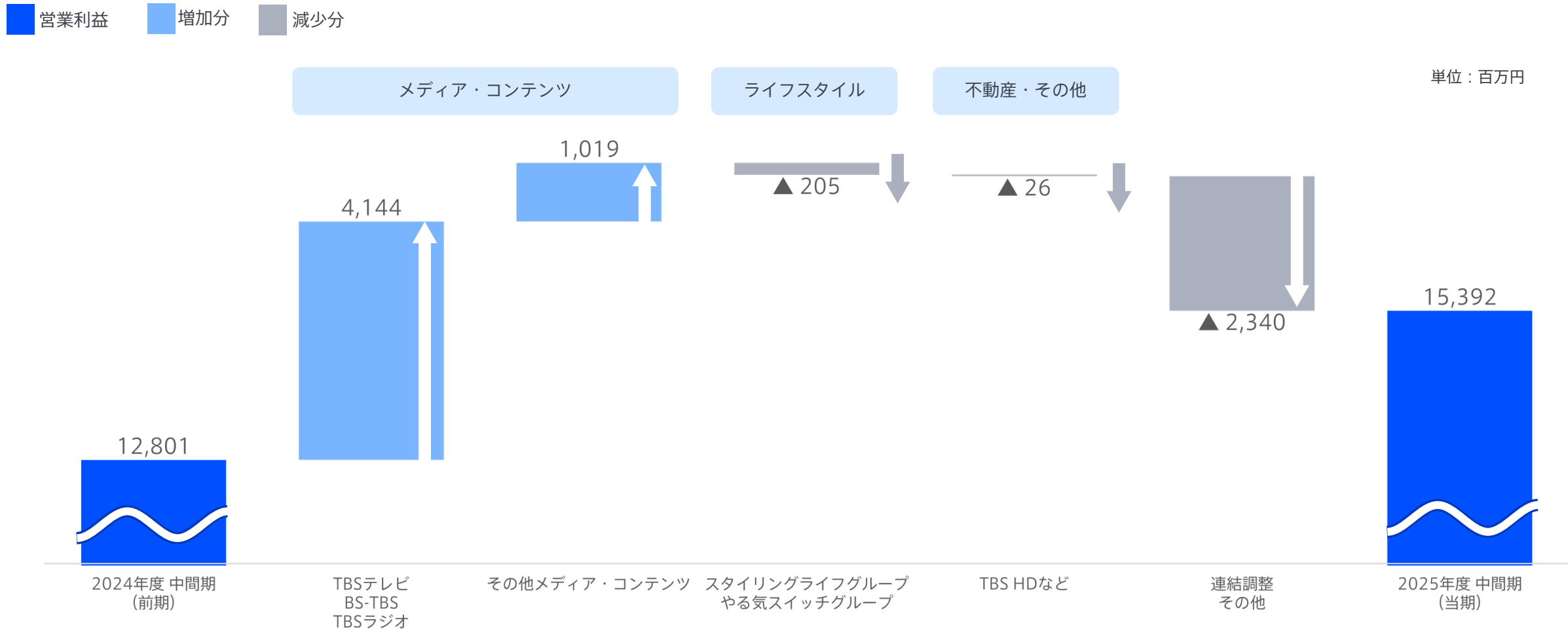
単位：百万円



連結セグメント別 営業利益の増減要因

連結全体で、増益。

- ・ メディア・コンテンツ事業 → 放送収入や配信広告収入の増収などにより、増益。
- ・ ライフスタイル事業 → スタイリングライフグループでライトアップショッピングクラブが連結範囲から外れた影響に加え、販管費が増加したことなどにより、減益。
- ・ 不動産・その他事業 → 連結調整その他に含まれている全社費用の増加などにより、減益。



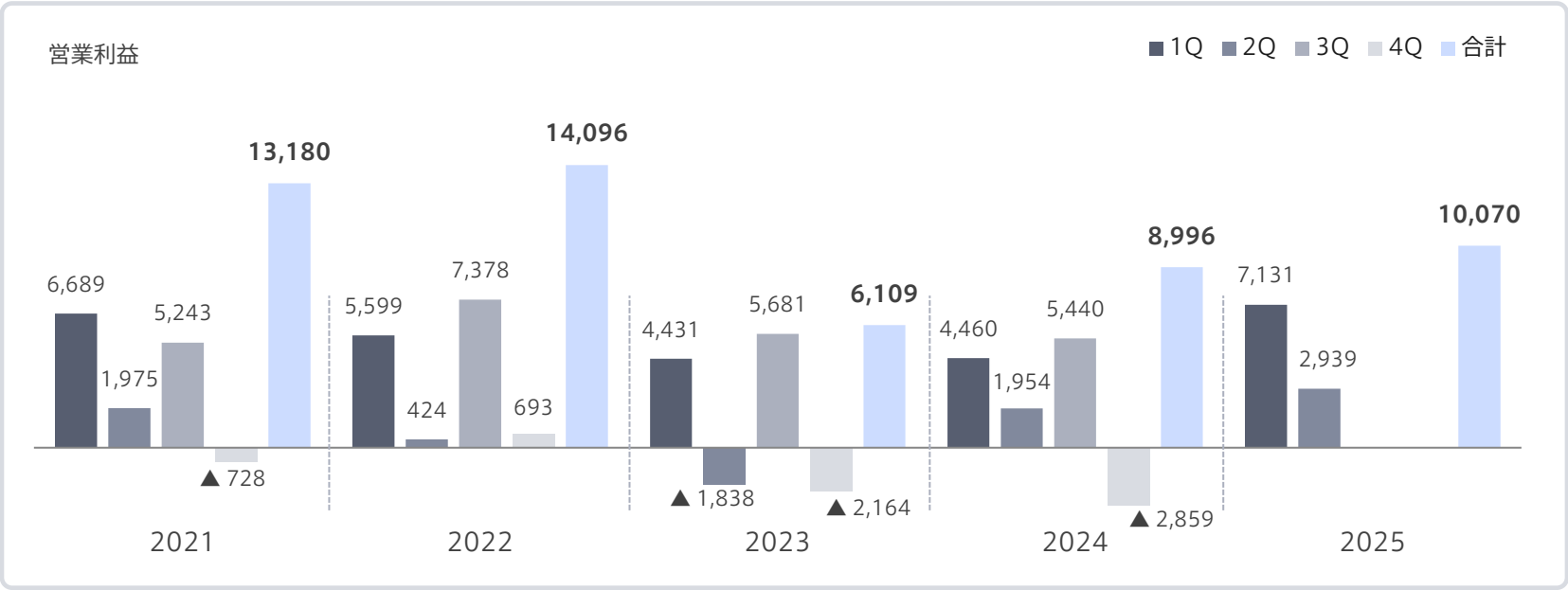
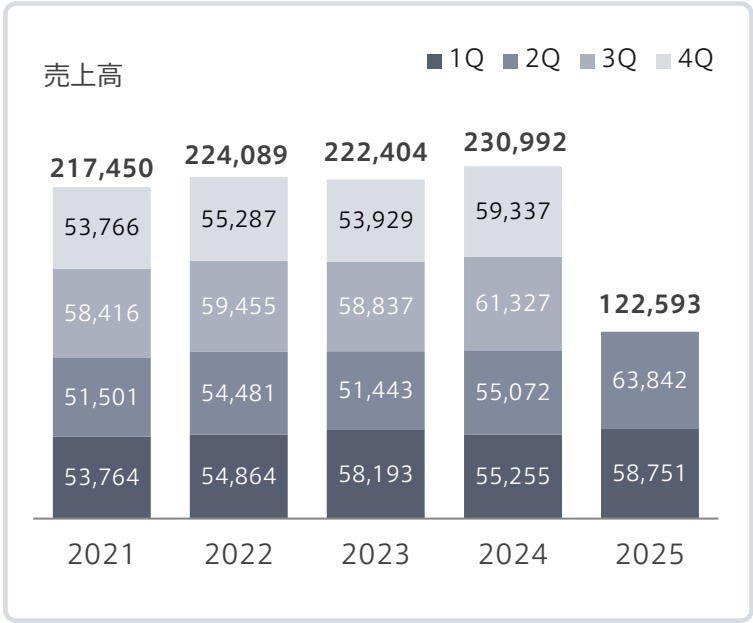
TBSテレビ 損益計算書

TBSテレビ	2024年度 中間期(4-9月)	2025年度 中間期(4-9月)	前年差	増減率
売上高	110,327	122,593	+12,266	+11.1%
営業利益	6,415	10,070	+3,654	+57.0%
経常利益	7,877	11,142	+3,265	+41.5%
中間純利益	23,251	35,217	+11,965	+51.5%

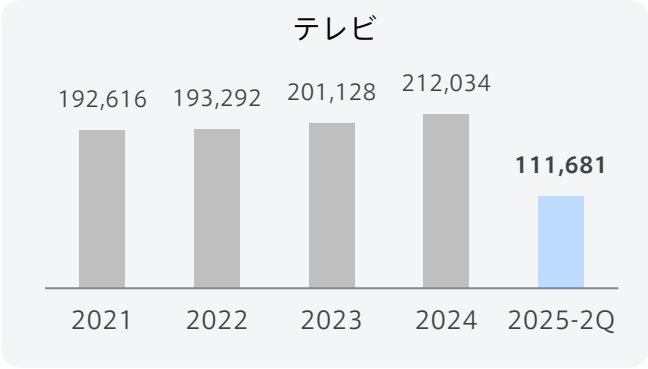
単位:
百万円

営業費用など

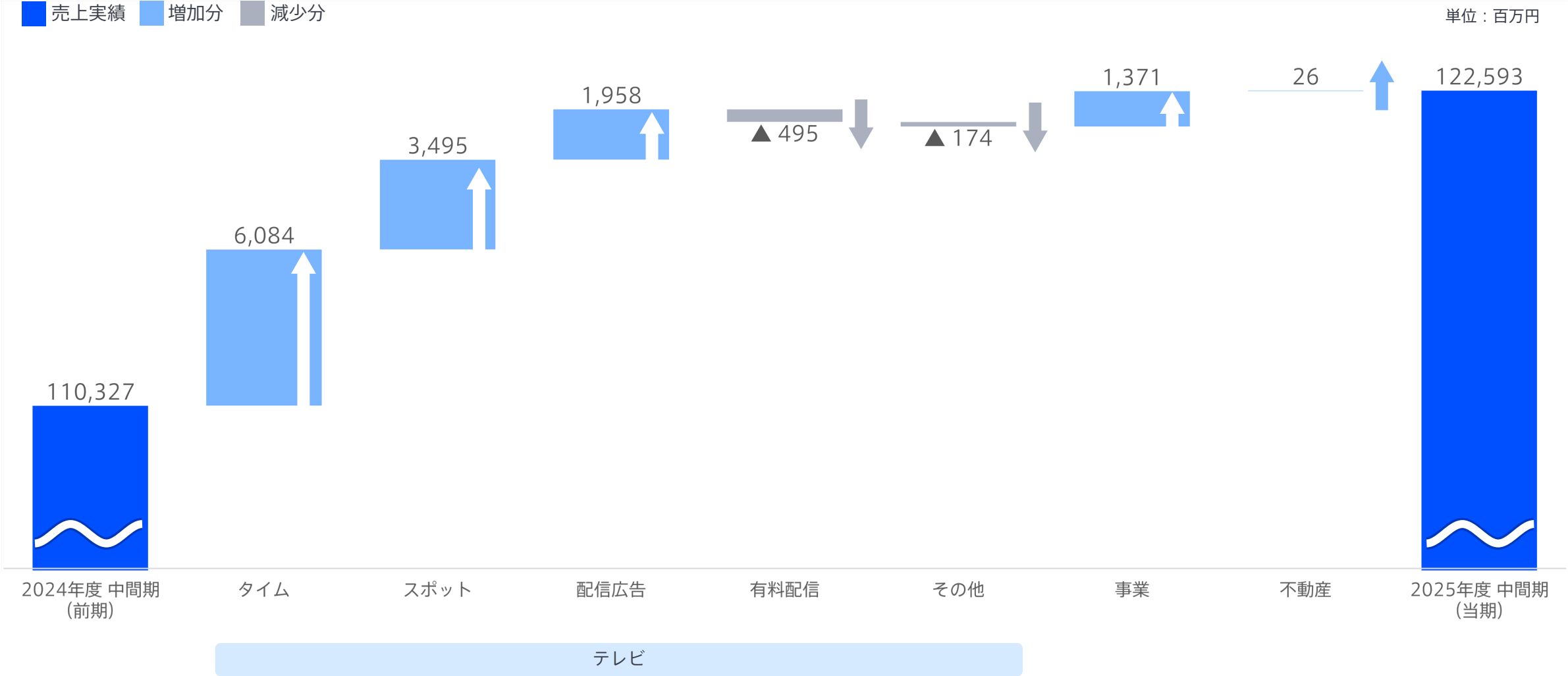
- 番組原価 +736
 - 代理店手数料 +2,686(当期17,079)
 - ネットワーク費 +1,011
 - 事業部門営業費用 +1,445
-
- 特別利益 (投資有価証券売却益) 当期 43,774
 - 特別損失 (固定資産撤去費など) 当期 827



	2025年度 中間期(4-9月)	前年差	単位: 百万円
テレビ	111,681	+10,868	
タイム	46,086	+6,084	
スポット	41,310	+3,495	
配信広告	6,322	+1,958	
有料配信	5,331	▲495	
その他	12,629	▲174	
事業	9,716	+1,371	
不動産	1,195	+26	
収入合計	122,593	+12,266	



TBSテレビ 売上高の増減要因

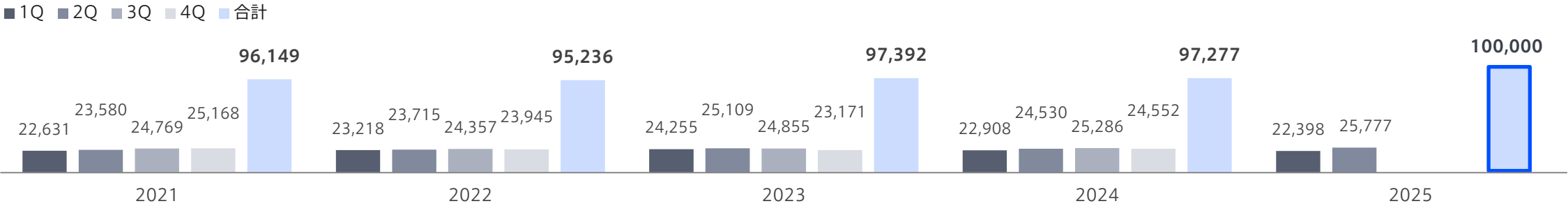


テレビ番組原価（制作費）

	2024年度	2025年度	前年差
第1四半期	22,908	22,398	▲509
第2四半期	24,530	25,777	+1,246
第3四半期	25,286	-	-
第4四半期	24,552	-	-
通期累計	97,277	100,000	+2,722

単位:
百万円

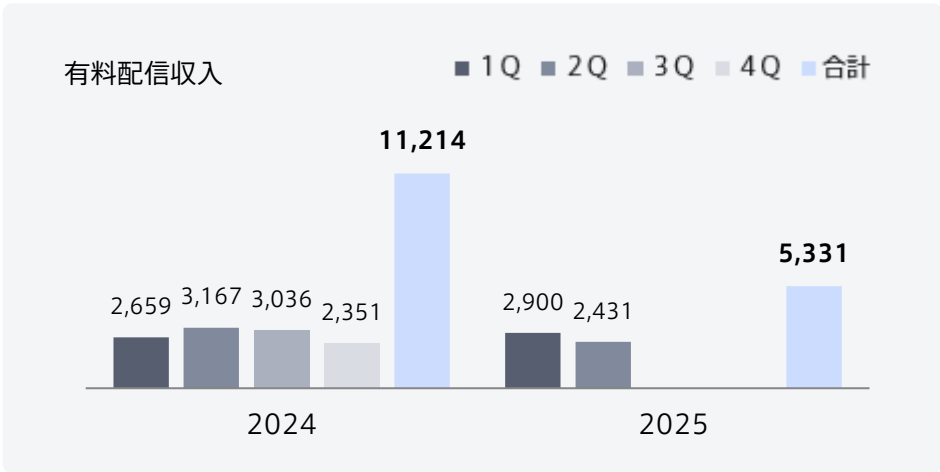
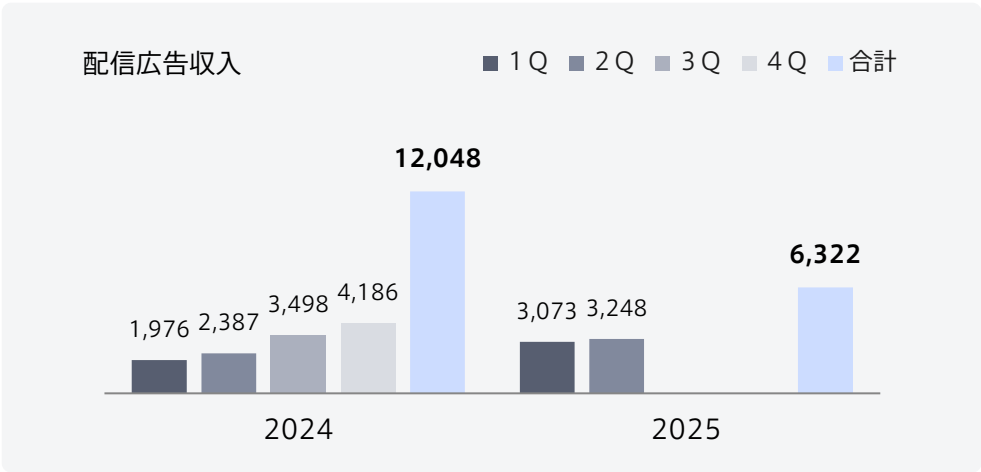
※ 青線内の通期累計は、見込みです。



配信事業の状況

	2024年度 中間期(4-9月)	2025年度 中間期(4-9月)	前年差	増減率	主な増減要因
配信広告収入	4,363	6,322	+1,958	+44.9%	好調な再生回数を背景に、「東京2025世界陸上」などスポーツコンテンツのライブ配信も貢献し、増収。
有料配信収入	5,826	5,331	▲495	▲8.5%	海外配信の作品数の差などにより、減収。U-NEXTは好調に推移。

単位：
百万円



単位：百万円

部門	売上高			粗利益			主な増減要因
	2024年度 中間期(4-9月)	2025年度 中間期(4-9月)	前年差	2024年度 中間期(4-9月)	2025年度 中間期(4-9月)	前年差	
アニメ	786	1,628	+842	73	▲442	▲516	「たべっ子どうぶつ THE MOVIE」の公開などにより増収も、新作アニメの制作費増加などで、減益。
映画	1,843	2,845	+1,002	1,046	1,293	+247	「TOKYO MER~走る緊急救命室~南海ミッション」の大ヒットや、「ラストマイル」の二次利用収入などにより、増収増益。
ライブエンタテインメント	4,347	3,392	▲954	46	131	+85	舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」の公演収入の不調に加え、前年とのイベント数の差などにより、減収。 粗利益は、費用の減少により、増益。
コンテンツビジネス	436	357	▲79	371	293	▲77	DVD販売の減少などにより、減収減益。
グローバルビジネス	932	1,493	+561	456	688	+232	2024年7月より海外番販が移管された影響に加え、ドラマの海外配信セールスが牽引し、増収増益。
その他営業費用				▲780	▲824	▲44	
部門計	8,345	9,716	+1,371	1,213	1,139	▲73	事業部門全体では、増収減益。

メディア・コンテンツセグメントの主なグループ会社状況

単位：百万円

	売上高			営業利益			主な増減要因
	2024年度 中間期(4-9月)	2025年度 中間期(4-9月)	前年差	2024年度 中間期(4-9月)	2025年度 中間期(4-9月)	前年差	
TBSラジオ	4,094	4,077	▲16	▲0	40	+40	タイム収入が減少したことなどにより、減収。営業利益は、費用削減もあり、増益。
BS-TBS	8,402	8,363	▲39	1,465	1,507	+42	スポット収入の減少により、減収。営業利益は、費用削減もあり、増益。
TBSグロウディア	15,311	14,423	▲887	625	196	▲429	ショッピング収入、DVD収入の減少などにより、減収減益。
日音	4,440	4,745	+304	407	438	+31	邦楽収入が増加したことで、増収増益。
TCエンタテインメント	2,981	2,967	▲14	206	▲106	▲313	DVD販売の減少により、減収減益。

スタイリングライフグループ

PLAZAは、ヘアケア関連、キャラクター商材の好調に加え、季節商材も伸長し、増収。
BCLは、「乾燥さん」が大幅に伸長し、増収。
グループ全体では、2024年度第1四半期末にライトアップショッピングクラブが連結範囲から外れた影響や、販管費の増加などにより、減収減益。

※1 事業別の売上高は管理会計上の数値。

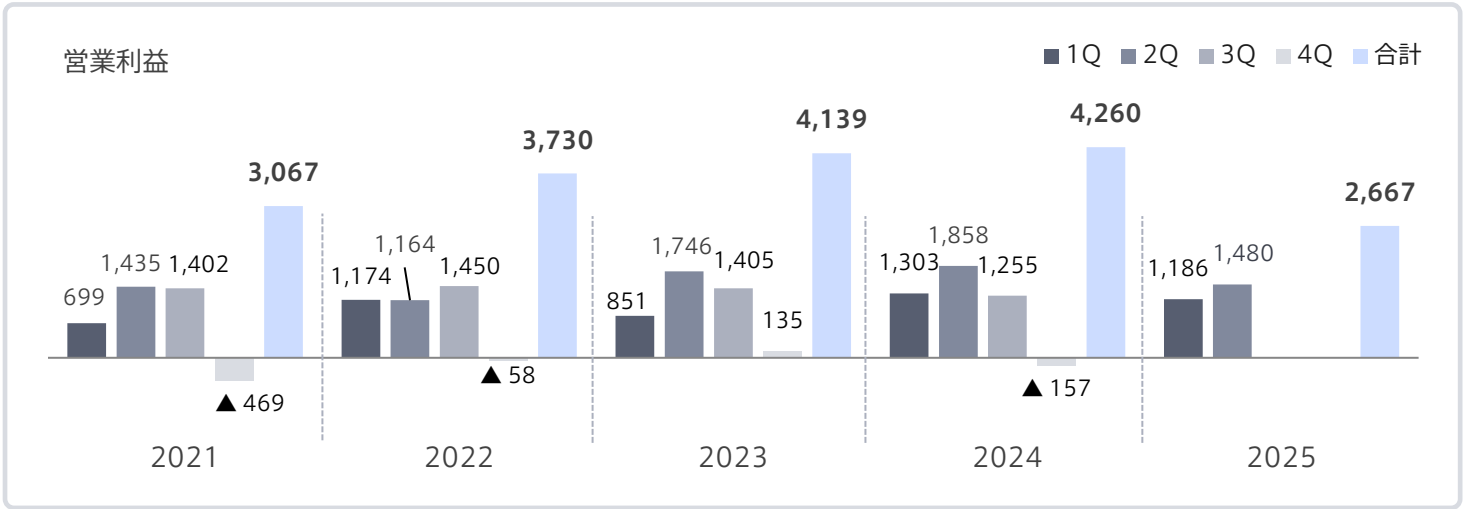
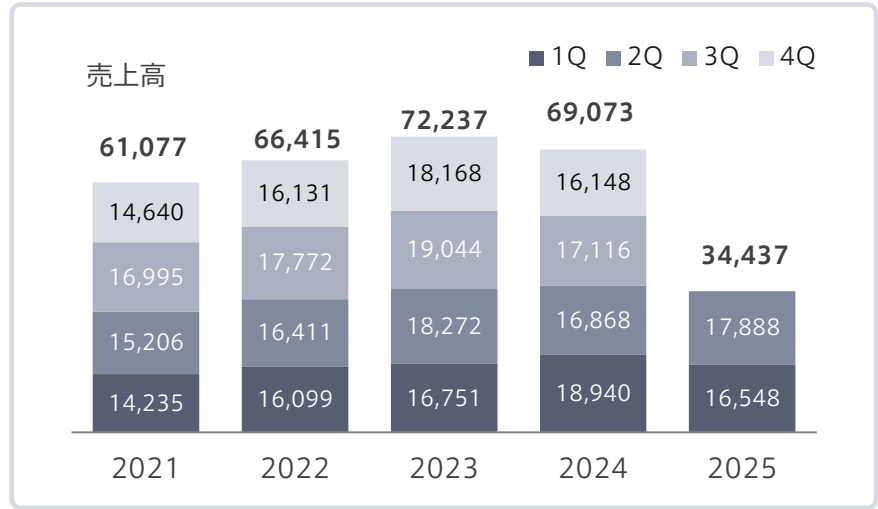
連結	2024年度 中間期(4-9月)	2025年度 中間期(4-9月)	前年差
売上高	35,809	34,437	▲1,371
営業利益	3,161	2,667	▲494

単位:
百万円

事業別	売上高※1		
	2024年度 中間期(4-9月)	2025年度 中間期(4-9月)	前年差
PLAZA	22,765	24,313	+1,547
ライトアップ ショッピングクラブ※2	4,153	-	▲4,153
BCL・ CPコスメティクス	9,072	9,797	+724
本社およびその他※3	▲182	325	+508
計	35,809	34,437	▲1,371

単位:
百万円

※2 ライトアップショッピングクラブは、株式譲渡に伴い、2024年度第1四半期末において、連結範囲から除外。
※3 本社およびその他には、Cath Kidstonほか新規事業領域の売上を含む。

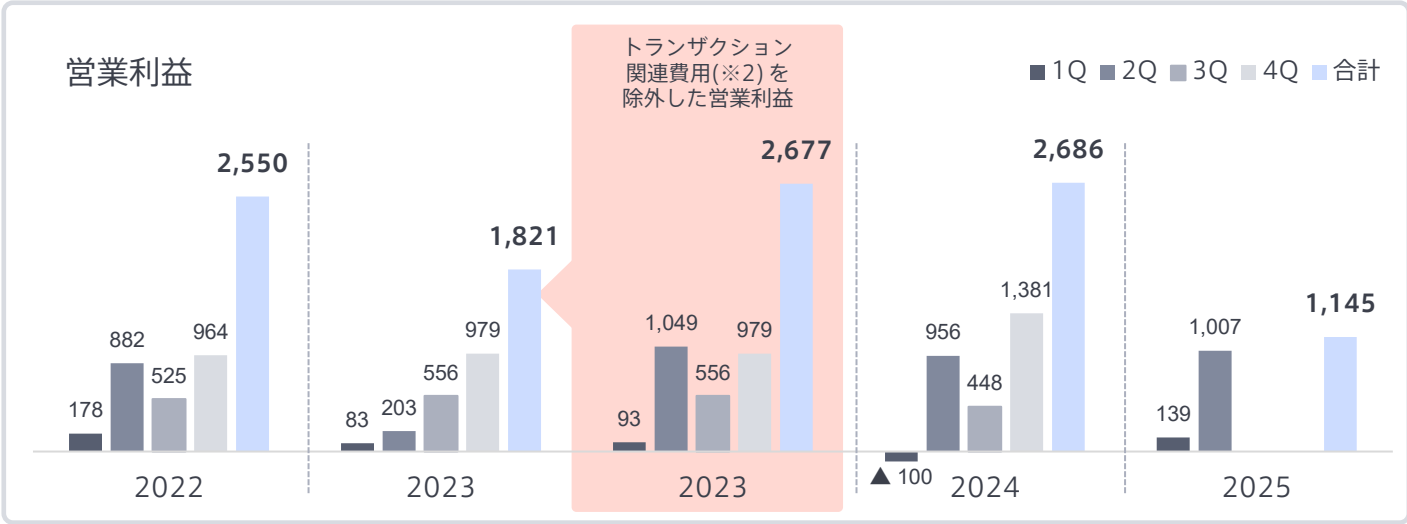
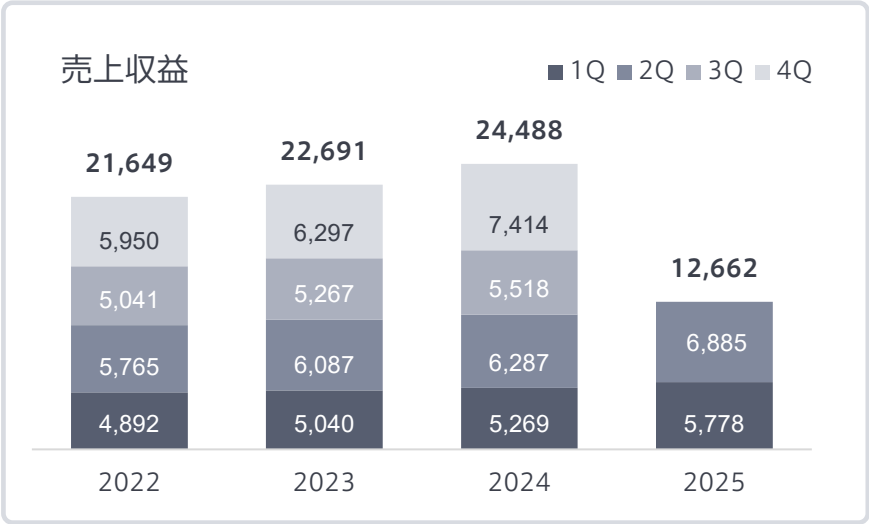


個別指導塾事業および幼児教育他事業は、フランチャイズ教室（以下、FC教室）の新規開校や不採算FC教室の直営化などを背景とした順調な生徒数の拡大に加え、株式会社寺小屋グループの連結などにより、増収。また、従来より推し進めてきた不採算FC教室の直営化などの影響により売上高人件費率が上昇したものの、第1四半期に計上された大型教室の直営化時に発生した受贈益の影響、並びに売上の増加および販管費のコントロールにより、営業利益で増益。

※1 事業別の売上収益は管理会計上の数値。

連結	2024年度 中間期（3-8月）	2025年度 中間期（3-8月）	前年差
売上収益	11,556	12,662	+1,107
営業利益	857	1,145	+289

事業別	売上収益 ※1		
	2024年度 中間期（3-8月）	2025年度 中間期（3-8月）	前年差
個別指導塾事業	5,432	5,511	+79
幼児教育他事業	6,124	7,151	+1,027
計	11,556	12,662	+1,107



※2 やる気スイッチグループがTBSグループ入りに伴い発生した費用（IFRS）を指し、連結上では日本基準に組み替えて 一部を特別損失に計上しています。

2025年度 中間期決算ハイライト

▶ **2025年度 業績見通し**

株主還元

経営計画の進捗

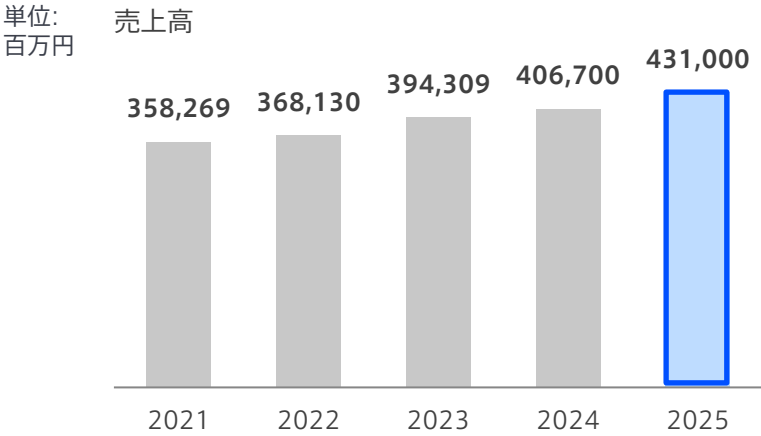
その他トピックス

参考資料

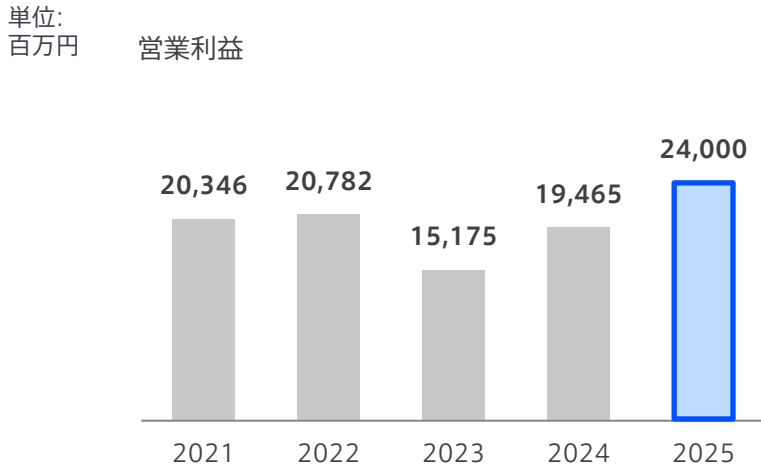
2025年度 連結業績予想の修正

TBSテレビの放送収入の上振れなどにより、売上高、営業利益、経常利益を、上方修正。
親会社株主に帰属する当期純利益は、想定される損失を織り込んだため、変更なし。

連結	2024年度 実績	前回予想 (9/26発表)	修正予想	前回予想 からの増減
売上高	406,700	425,000	431,000	+6,000
営業利益	19,465	21,500	24,000	+2,500
経常利益	31,604	34,500	37,000	+2,500
親会社株主に帰属する当期純利益	43,914	52,500	52,500	-



セグメント別	売上高				営業利益			
	2024年度 実績	前回予想 (5/14発表)	修正予想	前回予想 からの増減	2024年度 実績	前回予想 (5/14発表)	修正予想	前回予想 からの増減
メディア・コンテンツ	296,242	309,900	315,500	+5,600	8,490	11,100	14,000	+2,900
ライフスタイル	93,576	98,000	98,400	+400	3,505	4,200	3,800	▲400
不動産・その他	16,881	17,100	17,100	-	7,468	6,200	6,200	-
調整額	-	-	-	-	0	-	-	-
連結	406,700	425,000	431,000	+6,000	19,465	21,500	24,000	+2,500



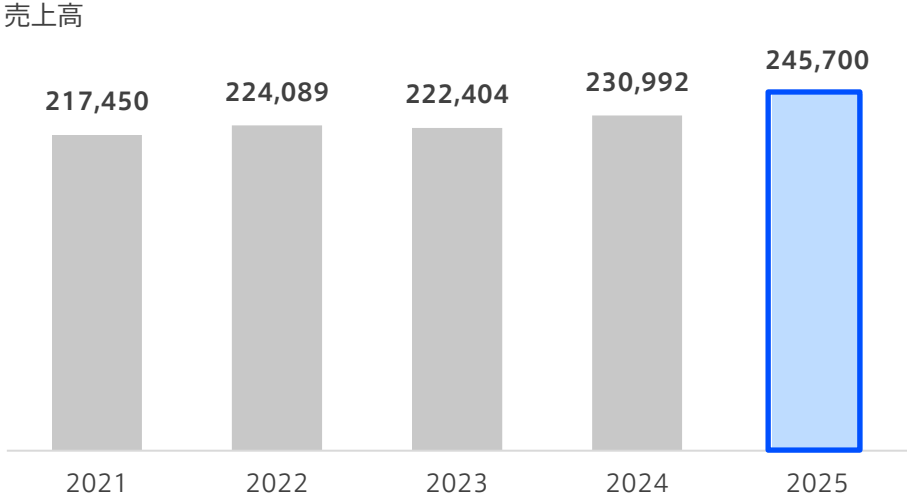
2025年度 TBSテレビ業績予想の修正



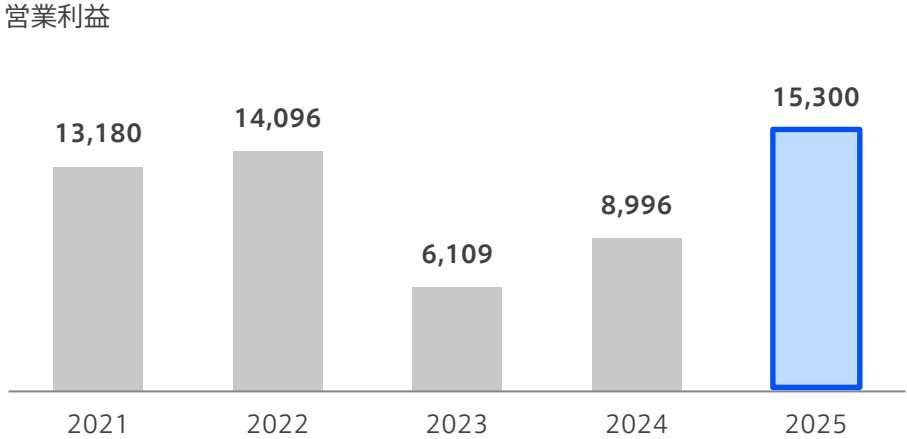
放送収入の上振れなどにより、売上高、営業利益、経常利益を、上方修正。当期純利益は、投資有価証券売却益の発生に伴い、上方修正。
また、タイム、スポット、配信広告収入、番組原価の予想を変更。

TBSテレビ	2024年度実績	前回予想 (5/14発表)	修正予想	前回予想 からの増減
売上高	230,992	241,400	245,700	+4,300
営業利益	8,996	10,500	15,300	+4,800
経常利益	11,750	12,800	17,400	+4,600
当期純利益	25,727	11,300	39,300	+28,000

単位:
百万円



	2025年度 中間期(4-9月) 実績	通期予想 (前回予想との比較)
タイム	+15.2%	+6.9% → +9.1%
スポット	+9.2%	▲1.9% → +5.4%
配信広告収入 (百万円)	6,322	14,400 → 14,900
番組原価 (百万円)	48,175	102,900 → 100,000



2025年度 中間期決算ハイライト

2025年度 業績見通し

▶ 株主還元

経営計画の進捗

その他トピックス

参考資料

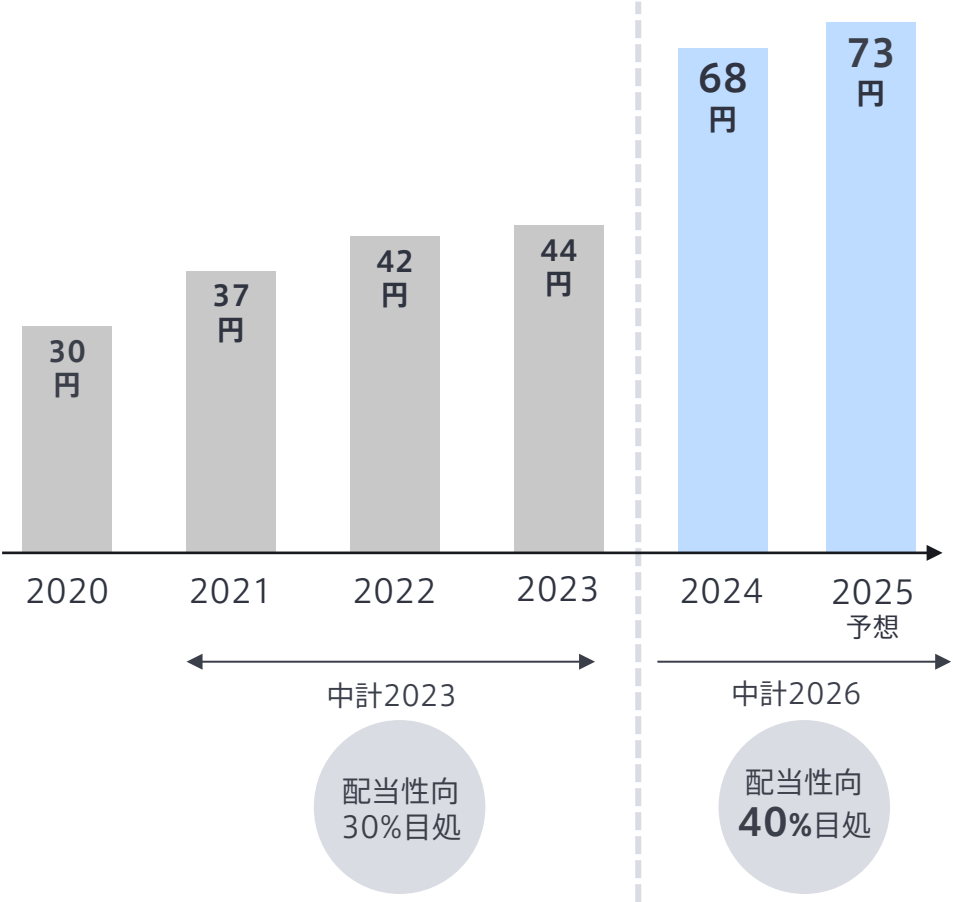
配当予想の修正

基本方針 連結ベースの配当性向**40%**を目処として、安定的かつ継続的に配当を実施するとともに、**総還元性向**を意識したうえで、自己株式の取得も機動的に実施します。

特殊な要因を除く利益が期首時点より伸長する予想のため、1株当たり期末配当予想を、前回予想35円に3円を加え、**38円**に修正。
中間配当金35円と合わせて、年間配当金は**73円**の予定。

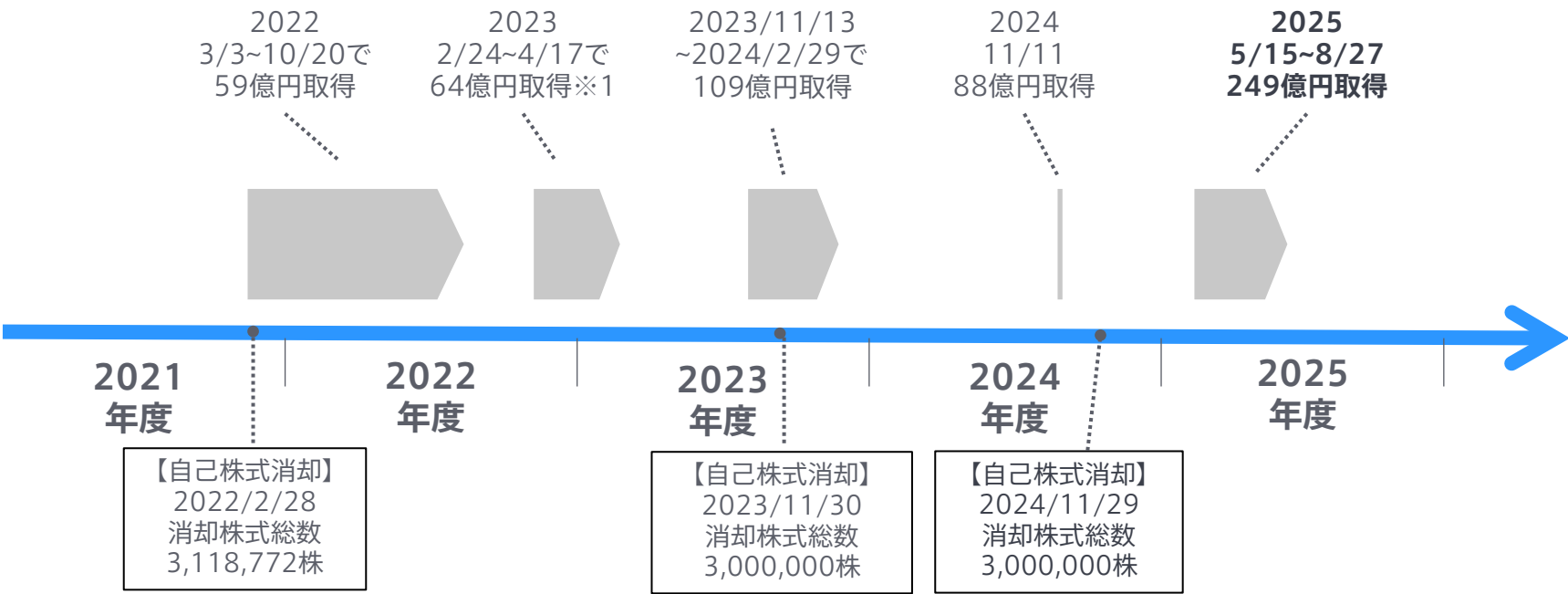
	1株当たり配当金（円）			配当性向（％）	特殊な要因*の影響を除いた配当性向（％）
	中間	期末	年間		
2020年度	15	15	30	18.3	59.5
2021年度	15	22	37	19.7	30.9
2022年度	20	22	42	20.1	30.3
2023年度	22	22	44	18.9	34.4
2024年度	27	41	68	24.9	38.9
2025年度（予想）	35	38	73	21.9	40.2

* 中長期の収益拡大を目指す成長領域への投資の源泉として売却した投資有価証券から生じる売却益、および、一部の特別損失は、配当額を決定する上では「特殊な要因」と位置付ける。



自己株式取得

自己株式の取得実績（2025年8月28日公表分）	
取得対象株式	当社普通株式
取得株式の総数	4,987,300株
取得価額の総額	24,999,686,394円
取得期間	2025年5月15日～2025年8月27日



※1 当社が資金を拠出し、株式付与ESOP信託が所有する株式

2025年度 中間期決算ハイライト

2025年度 業績見通し

株主還元

▶ 経営計画の進捗

その他トピックス

参考資料

キャピタル・アロケーションの進捗

2024年5月に発表した「TBSグループ中期経営計画2026」で示したキャピタル・アロケーションのうち、投資有価証券の売却（目標900億円に対して、実績934億円）、及び、株主還元（目標600億円に対して、実績542億円）が目標を超える見込みであるため、計画値を更新。引き続き、最適なキャピタル・アロケーションを検討し、今後も必要に応じて、更新予定。

中計2026（計画）の更新

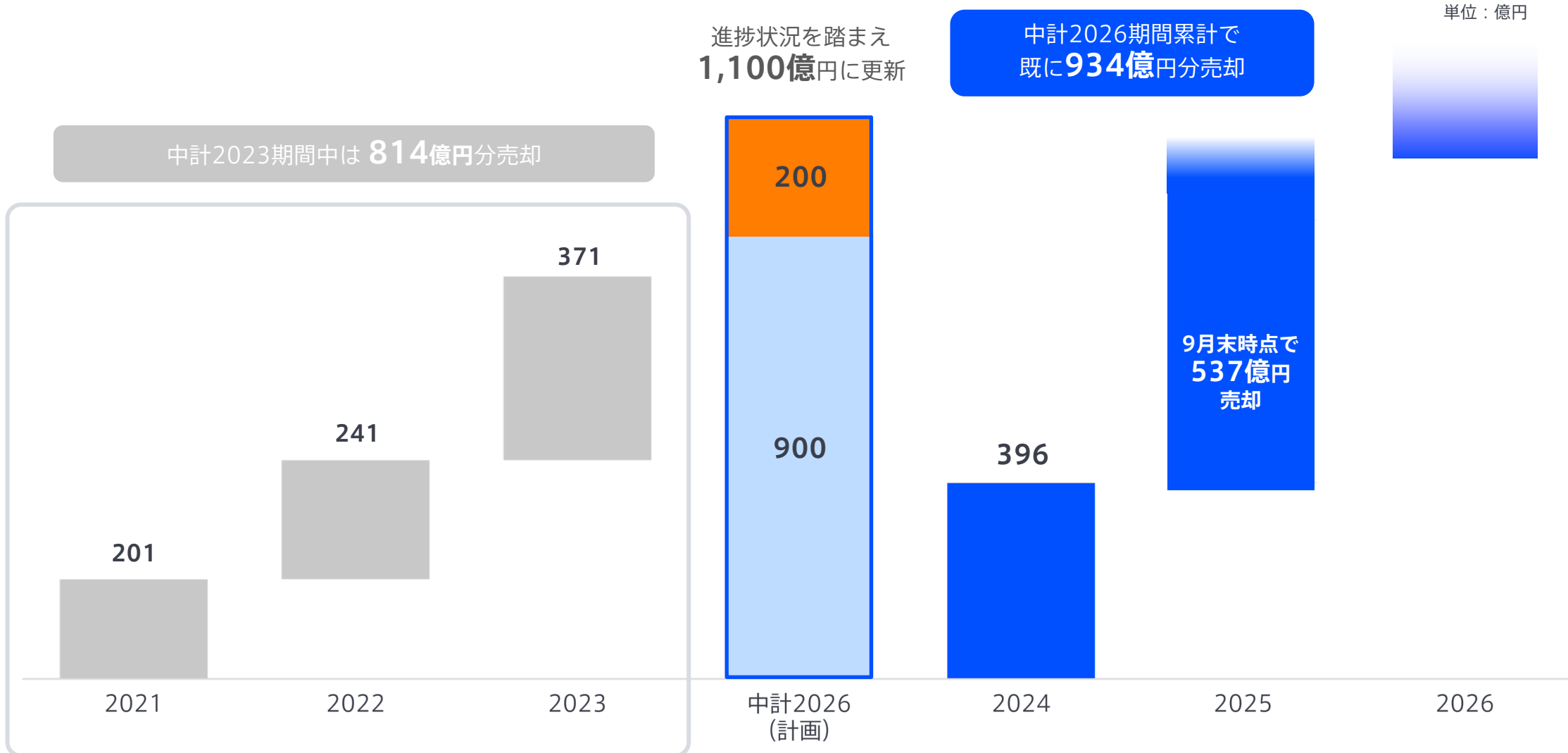
- 1 赤坂二・六丁目地区開発計画において合計700億円の借入枠を設定。
- 2 2024年度は396億円規模、2025年度は9月末時点で537億円規模の政策保有株式の売却を実施。進捗状況を踏まえ、中計2026での売却規模を1,100億円に拡大。引き続き、成長投資の進捗によって機動的に対応。
- 3 2024年度の営業キャッシュ・フローは232億円。引き続き、グループ全体での成長を通じて、営業キャッシュ・フローの拡大を着実に推進。



- 4 コンテンツIPの獲得・拡大に向けた成長投資を着実に実施中。
株式会社SAND B設立
株式会社ケイコンテンツ子会社化
株式会社WACUL子会社化
海外拠点の設置、フォーマット開発等
EduTainmentの事業開発／拡大
⇒計261億円の成長投資を実施／意思決定
- 5 2024年度は総額169億円の株主還元を実施
2025年度は249億円の自己株式取得の実施とともに、一株当たり5円増配の73円と予想。
株主還元の進捗状況を踏まえ、中計2026での株主還元規模を800億円に拡大。

※ 2024年度の配当は、2023年度期末配当及び2024年度中間配当を計上

単位：億円



株主還元

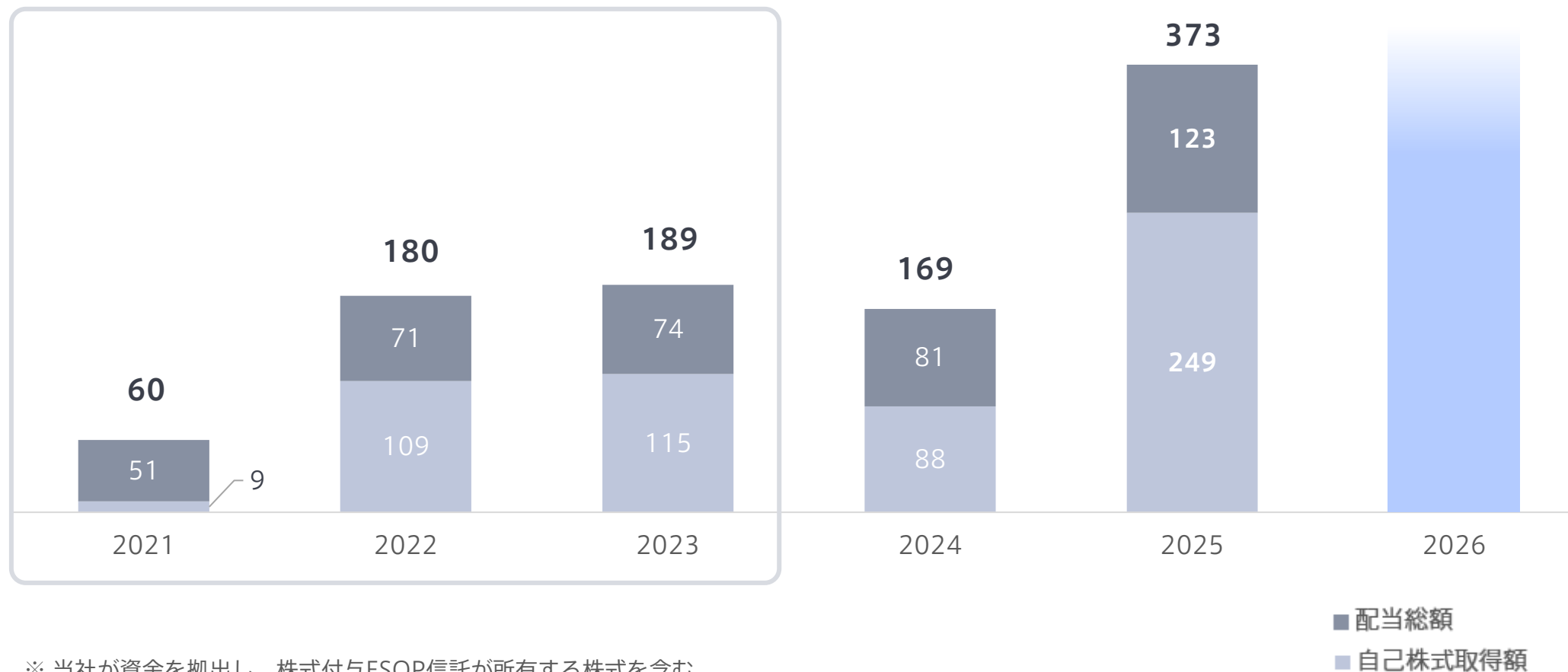
TBS

中計2023期間中は
キャッシュフローベースで **430億円**

中計2026期間累計
キャッシュフローベースで **542億円**

キャッシュフローベースで
600億円規模から**800億円規模**に拡大

単位：億円



※ 当社が資金を拠出し、株式付与ESOP信託が所有する株式を含む

2025年度 中間期決算ハイライト

2025年度 業績見通し

株主還元

経営計画の進捗

▶ **その他トピックス**

参考資料

Netflixシリーズ 「今際の国のアリス」 シーズン3

2025年9月25日 世界配信



© 麻生羽呂・小学館/ROBOT

Netflix週間グローバル
TOP10の非英語シリー
ズ部門で全世界1位。
Season1、2も含め、
3作同時にTOP10入り。

Netflixシリーズ 「国民クイズ」

配信予定



主演：山田孝之

伝説的カルトコミック
を完全映像化。
撮影終了。

劇場用映画 「愚か者の身分」

2025年10月24日 公開



©2025映画「愚か者の身分」製作委員会

出演：北村匠海・林裕太・
綾野剛

第30回釜山国際映画祭
コンペティション部門で
「Best Actor Award」
異例の3人同時受賞。

スペシャルドラマ 「ちるらん 新選組鎮魂歌」

2026年春 放送・配信予定



©橋本エイジ・梅村真也/コアミックス ©THE SEVEN

出演：山田裕貴・鈴木伸之・中村蒼・細田佳央太・
上杉柊平・藤原季節・杉野遥亮・柳俊太郎・
宮崎秋人・岩永ひひお・綾野剛

「TBS×U-NEXT×THE SEVEN グローバルプロジェクト」
始動。
地上波放送、U-NEXT独占配信予定。

Netflixシリーズ 「俺のこと、 なんか言ってた？」

2026年 配信予定



主演：役所広司
脚本：宮藤官九郎
企画・プロデューサー：
磯山晶

Netflixで世界独占配信
予定。

グローバルビジネス②



Inspiring
Global Love
for Japan
through
Timeless
Moments

SASUKE/NINJA WARRIORのさらなるグローバル展開



これまで165以上の国と地域で放送・配信、25か国で現地版を制作。
実績のある日本を含むアジア、米国、ドイツ、フランス、ポーランドを除く
全世界で、グローバル・ディストリビューターBanijayと協業開始。
フォーマット展開の拡大を目指す。

VTV ベトナムテレビジョンとの戦略的アライアンス



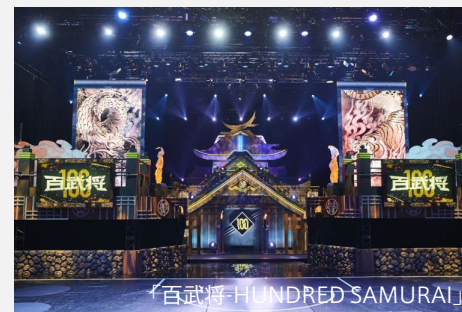
「SASUKE VIETNAM」が7年ぶりに復活。
ベトナムでのTBSコンテンツ放送・配信や、新たなコンテンツの共同開発
などで戦略的アライアンスを発表。

TBSコンテンツのグローバル流通

国内最大の配信プラットフォーム **U-NEXT** が独占パートナーシップ契約を
結んだ **HBO max** にて、TBSコンテンツを世界各国で配信開始。

新規IP開発

「BLOWOUT!/Showdown」を共同開発。
パイロット番組として「百武将-HUNDRED SAMURAI-」を制作・放送。



「MUGEN LOOP」に加え、共同開発プロジェクト第2弾サバイバルバラエティ
「シンクロ」開発決定。



知育・教育とエンタテインメントの融合「EduTainment」事業、2030年度までに400億円規模の売上※を目指す
その一環としての「AI for School」事業が実証段階に

※やる気スイッチグループなどを含む

AI for School

生成AIを活用した学習補助ツール。

文部科学省が推進する2025年度「学びの充実など教育課題の解決に向けた教育分野特化の生成AIの実証研究事業」に採択される。

現在、全国の公立小・中学校で無料版の「AI for School α」を使う実証段階に。

無料版

AI for School α 文科省実証事業用、コンテンツと展開拠点作り

AI for School β エデュテインメント・コンテンツの実証、開発、展開、普及のプラットフォーム作り

有料版

AI for School γ 商用化



「SAND B」のIP戦略

日本発のIPを創出し、世界へ。
IP収益最大化を目指す「株式会社SAND B」が本格始動。

- コンテンツIPの獲得およびマネタイズを目的とし、総額300億円の投資枠を活用し、有望なIPパートナーとの協業を通じて、収益の多角化とグローバル展開を推進。
- 出資第1弾として「株式会社ケイコンテンツ」をグループに迎え、今後も積極的にコンテンツIPの獲得を目指す。
- 「PLAZA」でのタイアップ施策など、TBSグループとしての価値向上も推進。

ステートメント

流行より、終わりのない物語を。
消費より、共に生きていくことを。

誰かのもとで生まれたキャラクターやコンテンツを、
私たちは、ひとつの命として考えています。

その命がすくすくと育っていけるように、
想像力を膨らませ、何度でも崩して、新しく生み出せる、
思いっきり遊べる場所を。

「SAND B」という社名は、
SANDBOX（砂場）から生まれました。

「BOX」を越えて、海を越えて、世界の誰かのところまで。
その道のりを並走したいという思いを「B（=Be）」に込めました。



会社名：株式会社SAND B
所在地：東京都港区赤坂5-3-6
資本金：1億円 資本準備金：1億円
株主構成：株式会社TBSホールディングス
100%



コンテンツのタイムレスバリュー向上施策の進捗

LTV4-59 2025年度 上半期視聴率

(単位:%)

	全 日	ゴールデン	プライム
T B S	1.8 [0.0]	3.8 [+0.3]	3.6 [+0.3]
P U T	10.2 [▲0.5]	18.9 [▲0.6]	17.9 [▲0.6]

(※ [] 内は前年差)

2025年度上半期 LTV4-59好調番組

(単位:%)

マツコの知らない世界	5.2
バナナサンド	5.1
バナナマンのせっかくグルメ!!	4.7
日曜劇場「キャスター」	4.5
それSnow Manにやらせて下さい	4.4
坂上 & 指原のつぶれない店	4.0
日曜劇場「19番目のカルテ」	4.0
情報7daysニュースキャスター	3.9
C D T V ライブ!ライブ!	3.8
水曜日のダウンタウン	3.8

(2025/3/31 ~ 2025/9/28 : 週ベース)
(ビデオリサーチ調べ: 関東地区)

Timeless Value

WACUL

デジタルマーケティングにより
コンテンツレバレッジを加速

配信



第2四半期は、三冠達成

独占無料配信

総再生回数 約2億5,200万回
U B 数 約2,250万UB
総再生時間 約1億1,470万時間



「それSnow Manにやらせて下さい」は7/11放送回で222万回



「水曜日のダウンタウン」は7/30放送回で214万回



「音楽の日2025」は428万回を記録



課金ユーザー数 494万人を突破

※出典: 株式会社U-NEXT HOLDINGS 2025年8月期 決算説明資料

映画

劇場版「TOKYO MER ~走る緊急救命室~南海ミッション」 「映画ラストマン -FIRST LOVE-」

ドラマ派生の
映画を積極的に制作



イベント

ラヴィット! ロック 2025



IP

KASSO



メディア環境・東京2025世界陸上

単位：百万円

(※ [] 内は1段目が前年同期差、2段目が前年同期比)

TBSテレビ	2024年度 中間期 (4-9月)	2025年度 中間期 (4-9月)	2025年度 予想 (11/11修正)
放送収入	77,817 [+1,051] [+1.4%]	87,397 [+9,580] [+12.3%]	175,500 [+11,879] [+7.3%]
タイム	40,001 [▲557] [▲1.4%]	46,086 [+6,084] [+15.2%]	88,700 [+7,435] [+9.1%]
スポット	37,815 [+1,608] [+4.4%]	41,310 [+3,495] [+9.2%]	86,800 [+4,444] [+5.4%]
配信広告収入	4,363 [+1,064] [+32.3%]	6,322 [+1,958] [+44.9%]	14,900 [+2,851] [+23.7%]

「東京2025世界陸上」
単発スポーツセールスとしてはTBS史上最大の売上を達成



開催期間：2025年9月13日（土）～21日（日）

LTV4-59

G帯 7.4% P帯 7.5%
瞬間最高視聴率 16.3%

TVer

Special Live配信 760万回再生

視聴人数

7,977万人

ゲーム事業 TBS GAMES



© SQUARE ENIX / Tokyo Broadcasting System Television, Inc.

TBS GAMESでは、TBSが保有する人気IPを活用したゲーム開発に加え、スクウェア・エニックスとの共同企画「KILLER INN（キラーイン）」をはじめ、積極的に新規IPを創出。

「KILLER INN」は、少数の「狼チーム」と多数の「羊チーム」に分かれて戦う、今話題の新感覚マダーミステリーアクションゲーム。

正式リリースを前に7月、10月に実施した2度のクローズドβテストでは、全世界から多数のプレイヤーが参加。

1回目のテストで寄せられた多くの意見をもとに改修を重ねた結果、2回目のテストではプレイヤーのゲーム体験の満足度が飛躍的に向上したことをアンケートから確認。正式リリースに向け準備中。

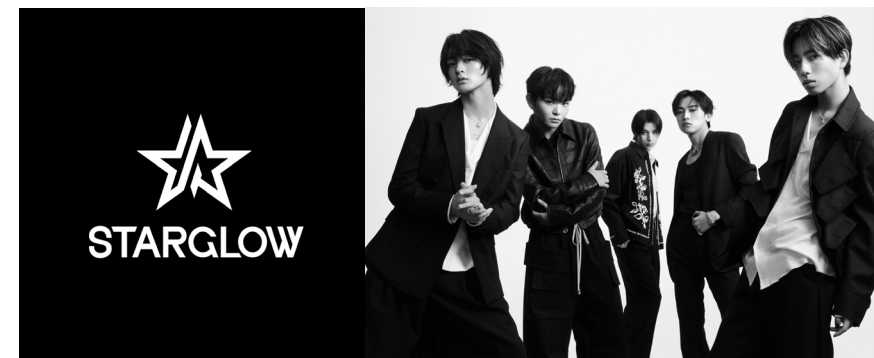
ヒトIP事業



THE LAST PIECE / STARGLOW

TBSとBMSGで展開したオーディション・プロジェクト「THE LAST PIECE」から、5人組アーティスト「STARGLOW」がプレデビュー。

「THE TIME, (9月26日放送)」でのプレデビュー曲「Moonchaser」の生歌唱は、国内トレンド1位、世界トレンドで2位を獲得。オーディション関連動画は9,000万回再生を超え国内外で話題。



IP戦略②

ブランド事業

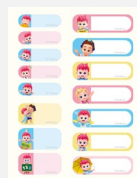
TBS

①エデュテインメント事業での展開 「ベベフィン」・新規IP「キキとポップ」



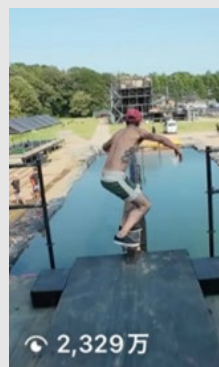
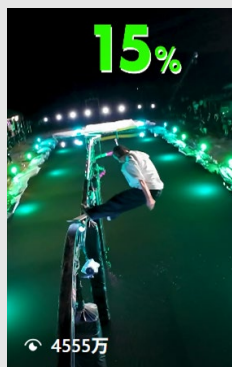
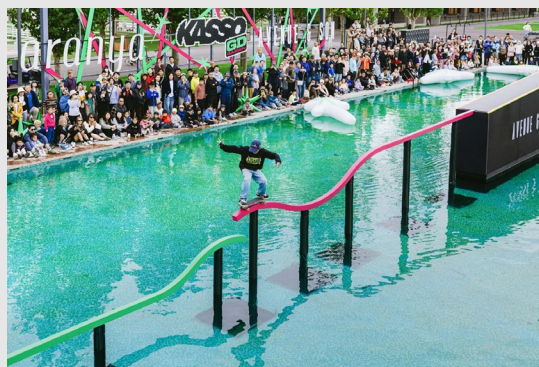
© The Pinkfong Company

- ・世界で人気の「ベベフィン」の地上波テレビ番組（10月クール土曜あさ9:25～）がスタート。
- ・幼児向け英語教材（ワークブック）は、アマゾンで1位を獲得（知育・教育DVDランキング 当社調べ）、第二弾も企画中。
- ・関連グッズを11月にポップアップショップにて販売開始予定。



- ・パートナーシップを締結したPinkfong社と共同で制作する新たなファミリー向けIP「キキとポップ（英語版）」を10月、YouTubeで世界展開開始。今後、国内向けに日本語版も展開予定。

②グローバル市場に向けた展開 「KASSO」



- ・中国・阿那垂（アランヤ）でストリートブランド「Avenue&Son」にライセンスアウトし、イベントを開催。引き続き、海外でのイベントを検討中。
- ・Instagramでの動画再生回数は最大4,500万回以上。TikTok、Instagram、YouTubeで合計フォロワー100万人超え。
- ・欧米・アジアでのアパレル・グッズ展開も進行中。

アニメ事業①

地上波レギュラー枠

TBS

* 幹 はTBSテレビ幹事作品



「ウマ娘 シンデレラグレイ」
日曜 ごご4:30～
(10月クール)

©久住太陽・杉浦理史&Pita・伊藤隼之介／
集英社・ウマ娘 シンデレラグレイ製作委員会
© Cygames



幹 「太陽よりも眩しい星」
木曜 よる11:56～
(10月クール)

©河原和音／集英社・「太陽よりも
眩しい星」製作委員会



幹 「悪食令嬢と狂血公爵」
木曜 深夜1:28～
(10月クール)

©星彼方・講談社／「悪食令嬢と狂
血公爵」製作委員会



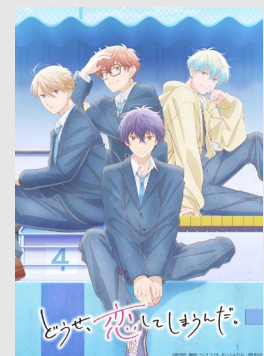
「うるわしの宵の月」
(1月クール)

©やまもり三香・講談社／うるわし
の宵の月製作委員会



「エリスの聖杯」
(1月クール)

©常盤くじら・ドリコム／エリス
の聖杯製作委員会



幹 「どうせ、恋してしまうんだ。」
2期
(1月クール)

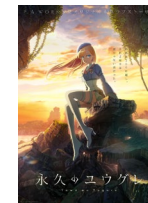
©満井春香・講談社／アニメ「どうせ、
恋してしまうんだ。」製作委員会



幹 「シャンピニオンの魔女」
(1月クール)

©樋口橘・白泉社／「シャンピニ
オンの魔女」製作委員会

MBS



「永久のユウグレ」
木曜 深夜0:26～
(10月クール)

©Project FT／永久のユ
ウグレ製作委員会・MBS



「魔法少女まどか☆マギカ
始まりの物語／永遠の物語」
TV Edition
日曜 ごご5:00～
(10月クール)

©Magica Quartet/Aniplex,
Madoka Project



「呪術廻戦 第3期
死滅回游 前編」
木曜 深夜0:26～
(1月クール)

©芥見下々／集英社・呪
術廻戦製作委員会



「正反對な君と僕」
日曜 ごご5:00～
(1月クール)

©阿賀沢紅茶／集英社・「正
反対な君と僕」製作委員会

CBC



「ガチアクタ」
日曜 よる11:30～
(10月クール)

©裏那圭・晏童秀吉・講談社／
「ガチアクタ」製作委員会



「火喰鳥 羽州ぼろ鶯組」
日曜 よる11:30～
(1月クール)

©今村翔吾／祥伝社／ぼろ鶯組一同

TBS

アニメ事業②

劇場用アニメ



©「不思議の国でアリスと」製作委員会

映画
「不思議の国でアリスと
-Dive in Wonderland-」
2025年8月29日公開

松竹株式会社と資本業務提携
に合意後、初の共同幹事作品。
名作「不思議の国のアリス」
の日本初・劇場アニメーション化。

制作：P.A.WORKS
脚本：柿原優子（「うる星やつら」「アオのハコ」など）



©魚豊・講談社／『ひゃくえむ。』製作委員会

映画
「ひゃくえむ。」
2025年9月19日公開

「チ。一地球の運動について」の魚豊原作。陸上競技の情熱を描いた漫画をアニメ映画化。興行収入6億円を突破。北米、アジア圏ほかで上映決定。

監督：岩井澤健治
声の出演：松坂桃李・染谷将太



©「パリに咲くエトワール」製作委員会

映画
「パリに咲くエトワール」
2026年3月13日公開

谷口悟朗監督とキャラクター・デザイナー近藤勝也の初コラボ作品。パリで、画家とバレリーナを夢見る2人の少女の物語。

監督：谷口悟朗
キャラクター原案：近藤勝也（「魔女の宅急便」ほか）
脚本：吉田玲子（「猫の恩返し」「けいおん！」ほか）

配信用アニメ



©タイザン5/集英社・「タコピーの原罪」製作委員会

「タコピーの原罪」

SNSで話題になった衝撃作をアニメ化。IMDbの視聴者評価では、全エピソードが9.0以上の高評価を獲得。アニメ作品では史上初。

ショートアニメ



©しりもと/HUNET・「ンめねこ」製作委員会

「ンめねこ」

木曜 深夜1:58～
（4月クール～）

Xで人気のしりもとによる「ンめねこ」をアニメ化。グッズ販売好調。

	25/4	25/7	25/10	26/1
木曜深夜1:28～	■	■	■	■
日曜ごご4:30～	■	■	■	■
木曜よる11:56～	■	■	■	■
木曜よる1:58～				■
映画「たべっ子 どうぶつ THE MOVIE」	■	■	■	■
映画 「不思議の国でアリスと -Dive in Wonderland-」		■	■	■
映画 「ひゃくえむ。」		■	■	■
映画 「パリに咲くエトワール」				■

TBSテレビ幹事作品数の推移

* ■ は幹事作品

映画・興行・催事 今後の主なラインナップ

2025年11月11日 現在

	期間	タイトル	備考
映画	2025/11/14公開	「平場の月」	配給：東宝
	2025/11/28公開	「MGA MAGICAL 10 YEARS DOCUMENTARY FILM ~THE ORIGIN~」	配給：TOHO NEXT
	2025/12/5公開	「WIND BREAKER/ウィンドブレイカー」	配給：ワーナー・ブラザース
	2025/12/24 公開	「映画ラストマン -FIRST LOVE-」	配給：松竹
	2026/3/13公開	「パリに咲くエトワール」	配給：松竹
	2026年公開	「君のクイズ」	配給：ワーナー・ブラザース
	2026年公開	劇場版「TOKYO MER」 第3弾	配給：東宝
興行	2022/7/8~ロングラン	舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」	TBS赤坂ACTシアター
	2025/11/14~11/16	宇野昌磨アイスショー「Ice Brave 2」	江戸川区スポーツランド
	2025/11/15~12/27	舞台「シッダールタ」	世田谷パブリックシアター
	2025/11/18	最強スポーツ男子頂上決戦	有明アリーナ
	2025/11/22~11/30	熊川哲也 K-BALLET TOKYO Winter Tour 2025 「くるみ割り人形」	Bunkamura オーチャードホール
	2025/12/19	TOKYO BLOOMING STARS vol.1	渋谷 duo MUSIC EXCHANGE
	2026/1/7,1/24	キングオブコント2025LIVE	LINE CUBE SHIBUYA COOL JAPAN PARK OSAKA WWホール
	2026/1/7~1/18	文学座×キャラメルボックス「賢治島探検記2026」	新国立劇場小劇場
	2026/3/8~3/22	熊川哲也 K-BALLET TOKYO Spring 2026 「ロミオとジュリエット」	Bunkamura オーチャードホール
催事	2026/3/14~6/14	特別展「超危険生物展 科学で挑む生き物の本気」	国立科学博物館
	2026/5/29~8/12	大ゴッホ展「夜のカフェテラス」	上野の森美術館

赤坂エンタテインメント・シティ

TBS



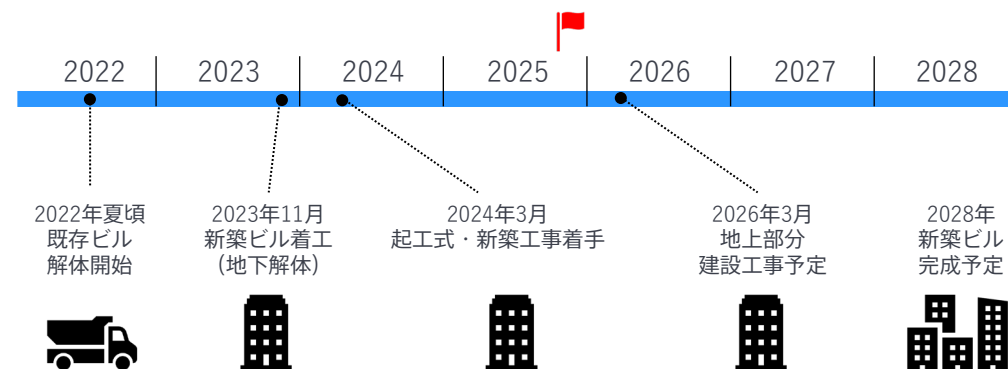
※ 青字部分は2028年竣工予定の再開発エリア（写真・イラストはイメージです。）

地下鉄駅直結の地下2階広場



※画像はイメージです。実際とは異なる可能性があります。

再開発エリアの工事スケジュール



スタイリングライフグループ



大井町に待望の新店舗オープン！

英国発のライフスタイルブランド「Cath Kidston (キャス キッドソン)」は西銀座店や、埼玉県旗艦店であるコクーンシティ さいたま新都心店に続き、東京都品川区・大井町エリアに新たな店舗をオープンいたします。

新店舗が入るのは、JR大井町駅に直結する注目の複合施設「OIMACHI TRACKS」内の商業ゾーン「SHOPS & RESTAURANTS」。
2026年3月28日(土)に予定されているグランドオープンにあわせての出店となります。

今後の詳細情報にもぜひご注目ください。



表参道店 (2025年3月オープン)

PLAZA

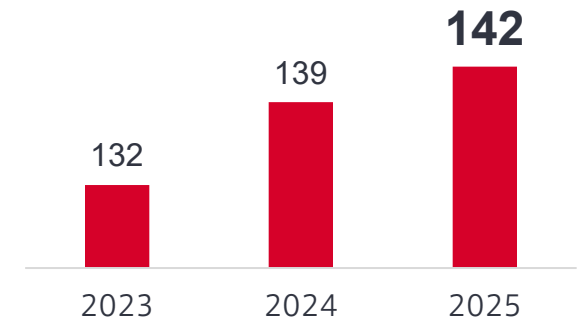
あなたの街にPLAZAがやってくる！

PLAZA YOKOHAMA JOINUS RENEWAL OPEN 2025. 9. 12 FRI.	PLAZA AEON MALL MORIOKAMINAMI OPEN 2025. 9. 19 FRI.	PLAZA AEON MALL SUZAKA OPEN 2025. 10. 3 FRI.
PLAZA MITSUI OUTLET PARK OKAZAKI OPEN 2025. 11. 4 TUE.	PLAZA NAGOYA SAKAETCHIKA OPEN 2025. 11. 7 FRI.	PLAZA IWAKI LATOV OPEN 2025. 11. 22 SAT.



横浜ジョイナス店

PLAZA店舗数*



*2023・2024は期末時点
2025は中間期末時点

やる気スイッチグループ

教室数および生徒数推移

教室数推移

2024年8月末時点
2,419 校

2025年8月末時点
2,467 校

生徒数推移

2024年8月末時点
133,018 名

2025年8月末時点
138,895 名

直近の主な取り組み

「ベベフィン」の英語×知育本の企画協力・監修 ▶

親子で楽しみながら英語を学べる新しい英語×知育「ベベフィン-Best Hit Songs- DVD付ワークブック」が2025年9月26日にTBSテレビから発売。ピンクフォンカンパニーがIPを有し、世界的に人気を誇る「ベベフィン」のコンテンツを基盤に、やる気スイッチグループが企画協力・監修。



◀ 「株式会社サンリオやる気エデュテイリング」を設立

総合教育サービスを展開する株式会社やる気スイッチグループと株式会社サンリオにより、2025年9月1日、合併会社「株式会社サンリオやる気エデュテイリング」を設立。同社は、没入型エデュテイメント英会話スクール「We Act!」のフランチャイズパッケージ開発と拡販、導入支援などを実施。

新規開校状況（2025年3月～）

2026年2月期 累計開校件数

【全社】 **52** 校・ラボ・園・拠点



6月開校

2026年2月期
累計開校件数
6 校 開校

■FC 小山城南校(栃木) etc.

7月開校

■FC 北千里校(大阪) etc.



2026年2月期
累計開校件数
1 校 開校



2026年2月期
累計開校件数
3 園 開園



2026年2月期
累計開校件数
1 校 開校

6月開校

■FC 岡山伊島校(岡山)



2026年2月期
累計開校件数
1 校 開校



▲ 6月開校 CE 岡山伊島校



6月開校

2026年2月期
累計開校件数
27 ラボ 開校

■FC 松山潮見ラボ(愛媛) etc.

7月開校

■FC 松山東石井ラボ(愛媛) etc.

8月開校

■FC OBSべっぷ
アリーナラボ(大分) etc.



2026年2月期
累計開校件数
13 拠点 開講

6月開校

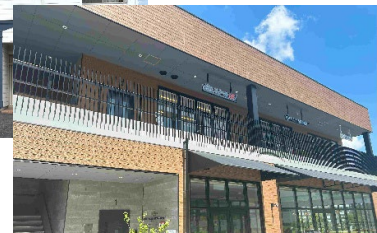
■YPFC トヨタカラーラ大分
日田校(大分) etc.

7月開校

■YPFC 荘島幼稚園 小頭町校(福岡)



▼ 6月開校 IE 小山城南校



▲ 7月開校 IE 北千里校

- ※1 海外教室除く
- ※2 『We Act!』及び『Kids Duo advanced』は幼児英会話教室ブランドの『WinBe』内でカウント
- ※3 プログラミング教室『HALLO』の開校件数は(株)YPスイッチの直営及びFC(他塾展開)の開講数のみをカウント

ESGの取り組み

株式会社 TBS Green Transformation (TBS GX) 初の営農型太陽光発電所*1の建設決定



TBSグループで消費する再生可能エネルギー創出に向け営農型太陽光発電所などを建設する発電事業や、再エネ調達・脱炭素支援事業を展開。

*1 農地に簡易な支柱を立てて太陽光発電設備を作物の上部に設置し、その下の農地で農業を継続しながら発電を行う取り組み。



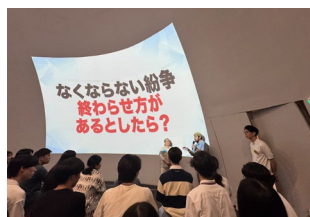
建設地① 栃木県塩谷町



建設地② 栃木県さくら市

栃木県で約230kWの再生可能エネルギーを発電、緑山スタジオへ供給予定。

大阪・関西万博 国連パビリオンで「ACTION for Peace」開催（8月）



- ・ ニュース映像に記録された戦場の爆撃音を聞く、ウクライナやガザで破壊された建物内をXRで見る、といった没入体験のほか、登壇者や参加者同士での議論を通じ戦争と平和のためのACTIONを後押しするイベント。
- ・ 「平和と戦争」をテーマに特別展も実施。

人権リスク低減へ～ステークホルダーとの対話強化～

2025年6月

人権デュー・ディリジェンス（人権DD）にご協力いただいたパートナー企業152社を対象にアンケート実施報告会開催。

2025年9月

番組制作に関わる派遣会社を対象にミーティングを開催。長時間労働リスクの低減に向けた労務管理施策を説明、人材育成・職場環境改善に向けた取り組みを紹介。

参加者の声

「危機感を持って取り組んでいることがわかった」
「こうした対話の場を今後も継続してほしい」

舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」 ダイバーシティへの取り組み



2025年5月

「舞台手話通訳付き公演」を2公演実施。

2025年12月

舞台手話通訳に加え音声ガイド付き公演の実施決定。

2025年度 中間期決算ハイライト

2025年度 業績見通し

株主還元

経営計画の進捗

その他トピックス

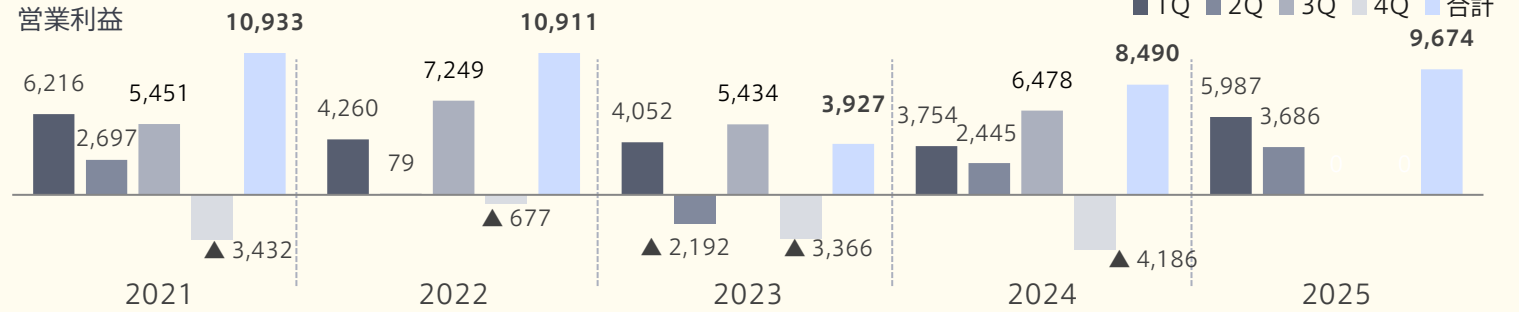
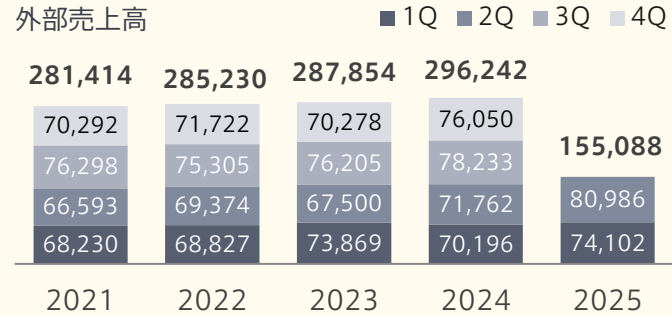
▶ **参考資料**

連結セグメント別 経年推移

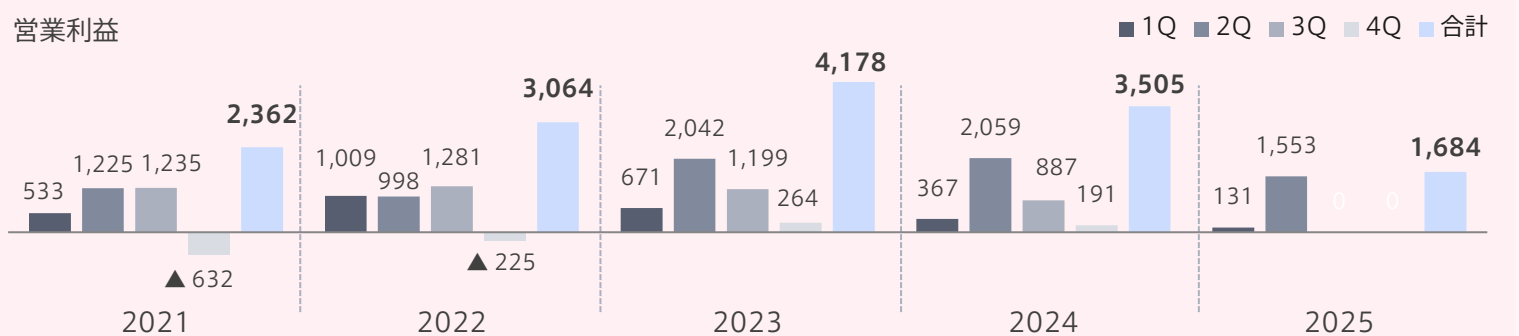
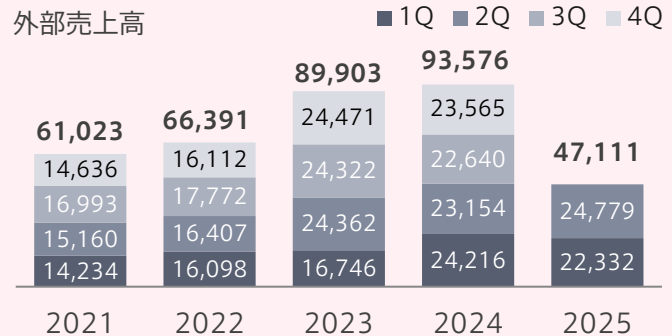
TBS

単位：百万円

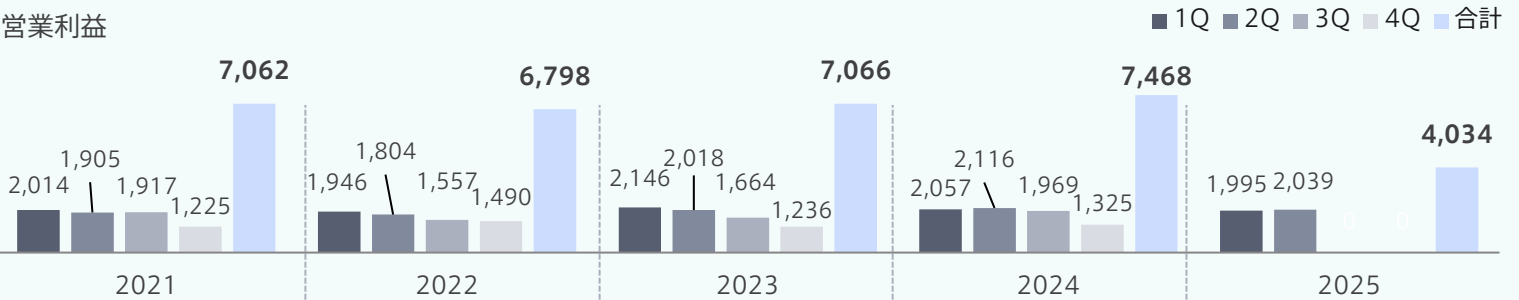
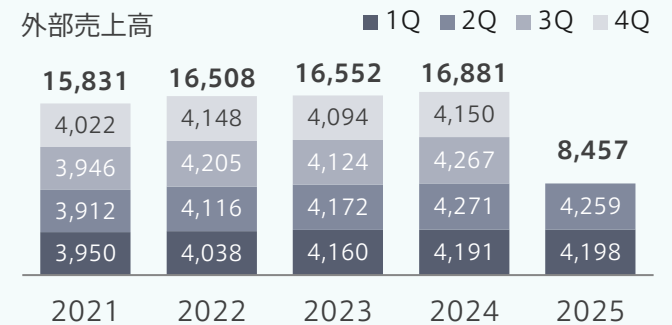
メディア・コンテンツ



ライフスタイル



不動産・その他

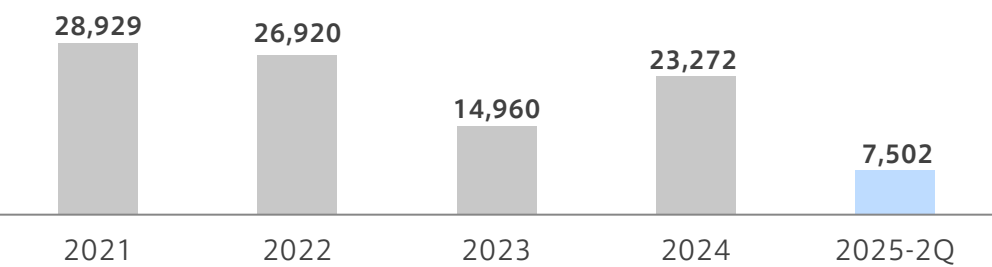


設備投資と減価償却費

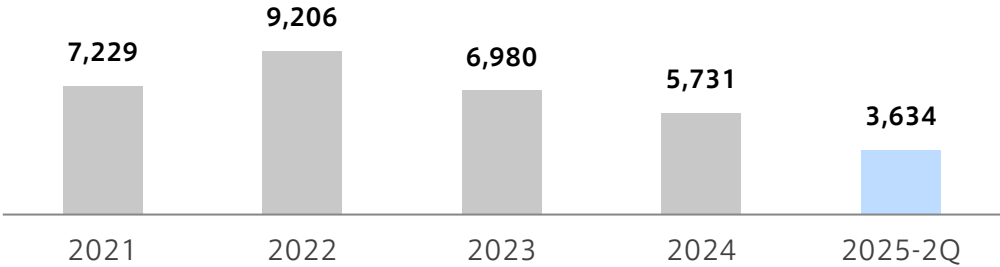
連結	2025年度 中間期(4-9月)	前年差	単位: 百万円
設備投資	7,502	▲6,210	
減価償却費	7,337	+79	

TBSテレビ	2025年度 中間期(4-9月)	前年差	単位: 百万円
設備投資	3,634	+1,384	
減価償却費	3,642	▲149	

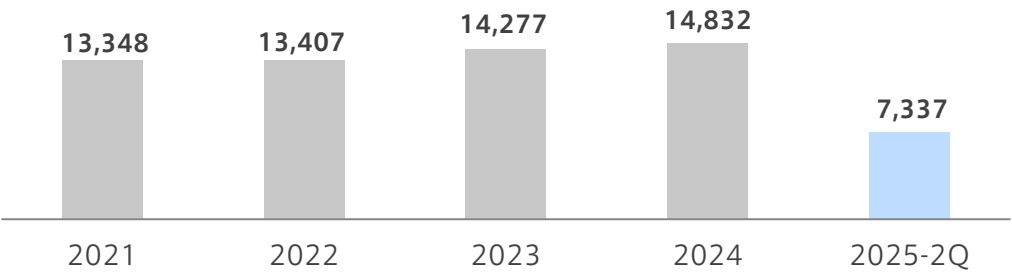
連結設備投資



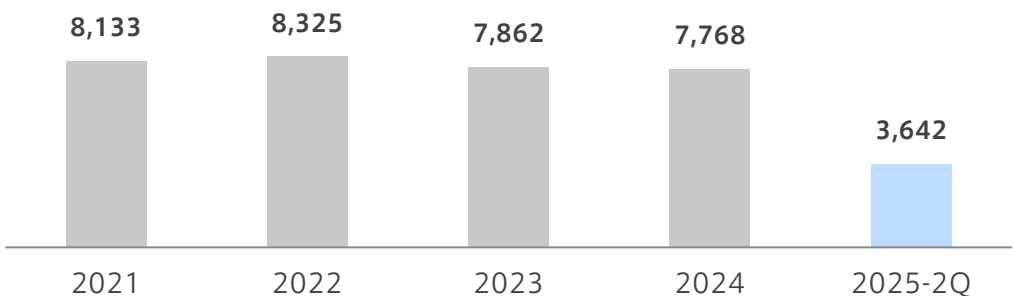
TBSテレビ設備投資



連結減価償却費



TBSテレビ減価償却費



連結貸借対照表

	2025年 3月末	2025年 9月末	比較		2025年 3月末	2025年 9月末	比較
流動資産	202,958	227,603	+24,645	流動負債	109,782	116,023	+6,240
				固定負債	237,109	263,149	+26,039
				負債合計	346,892	379,172	+32,279
固定資産	1,093,167	1,169,227	+76,060	自己資本	935,712	1,003,858	+68,146
				非支配株主持分	13,520	13,800	+280
				純資産合計	949,232	1,017,659	+68,427
資産合計	1,296,125	1,396,831	+100,706	負債 純資産 合計	1,296,125	1,396,831	+100,706

単位:
百万円

中間期末有利子負債残高 148億円 (前期末比 +9億円)

※ リース債務は除く

連結キャッシュ・フロー計算書

	2024年度 中間期（4-9月）	2025年度 中間期（4-9月）	前年差
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,268	946	▲7,321
投資活動によるキャッシュ・フロー	17,584	41,470	+23,885
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲2,300	▲31,654	▲29,354
現金及び現金同等物の増減額	23,647	10,573	▲13,073
現金及び現金同等物の期首残高	43,698	74,577	+30,878
現金及び現金同等物の期末残高	67,345	85,151	+17,805

単位:
百万円

LTV4-59視聴率(4-59歳)

(※ [] 内は前年差 単位 : %)

	全 日	ゴールデン	プライム	ノンプライム
T B S	②1.8 [0.0]	②3.8 [+0.3]	②3.6 [+0.3]	②1.3 [0.0]
日本テレビ	①2.6	①4.6	①4.2	①2.2
テレビ朝日	④1.4	④2.4	④2.5	④1.1
テレビ東京	⑥0.5	⑥1.5	⑥1.3	⑥0.3
フジテレビ	③1.6	③2.9	③2.8	②1.3
N H K	⑤0.9	⑤1.9	⑤1.7	⑤0.7
PUT	10.2[▲0.5]	18.9 [▲0.6]	17.9[▲0.6]	8.0 [▲0.4]

(2025/3/31 ~ 2025/9/28 : 週ベース)

(ビデオリサーチ調べ : 関東地区)

個人全体視聴率（ALL）

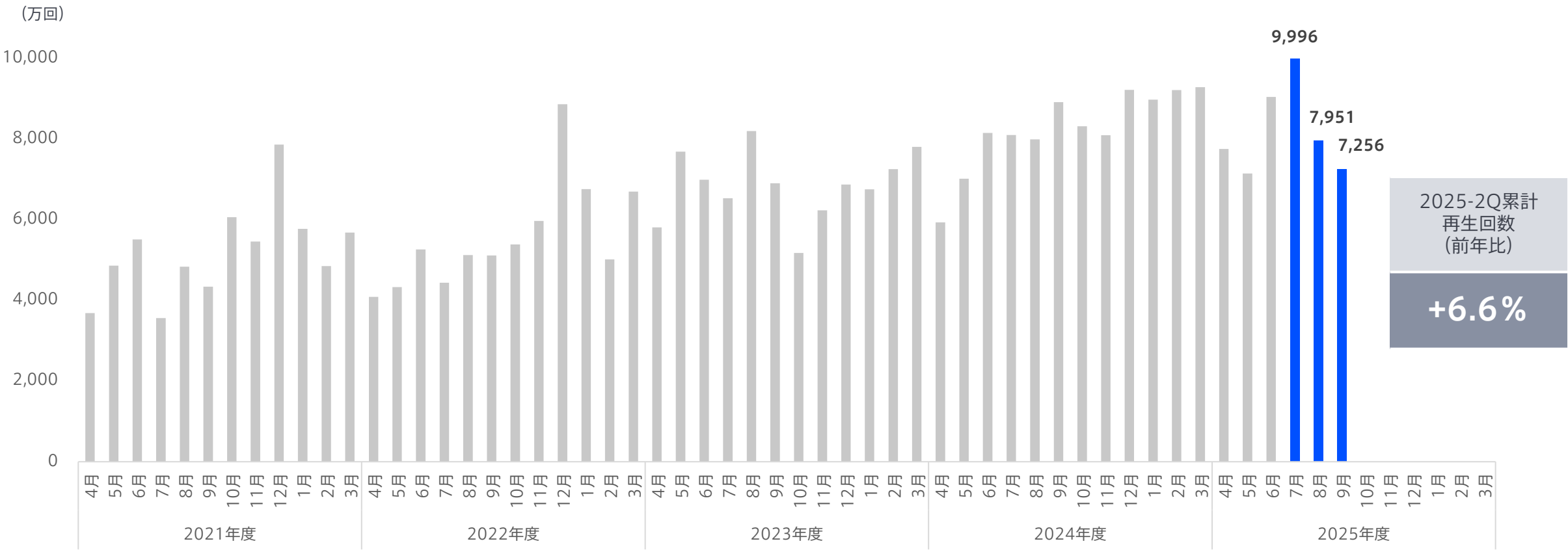
(※ [] 内は前年差 単位：%)

	全 日	ゴールデン	プライム	ノンプライム
T B S	④2.7 [0.0]	④4.5 [+0.3]	③4.3 [+0.3]	④2.3 [0.0]
日本テレビ	②3.2	①5.0	②4.6	②2.8
テレビ朝日	①3.3	②4.8	①4.9	①2.9
テレビ東京	⑥1.1	⑥2.8	⑥2.4	⑥0.7
フジテレビ	⑤2.0	⑤3.4	⑤3.3	⑤1.7
N H K	③2.8	②4.8	④4.1	③2.4
PUT	18.1[▲0.6]	29.8 [▲0.8]	27.7[▲0.8]	15.4 [▲0.5]

(2025/3/31 ~ 2025/9/28 : 週ベース)

(ビデオリサーチ調べ：関東地区)

TVer・TBS FREE 再生回数



※2023年3月末まではGYAO!を含む

タイム・スポット収入対前年比

単位：
百万円

	タイム			スポット				備考
	2025年度	前年差	増減率	2025年度	前年差	増減率	地区投下 (推計)	
4月	7,355	+465	+6.8%	7,521	+421	+5.9%	▲11.0%	タイムは、レギュラーセールス好調。
5月	6,566	+157	+2.5%	7,545	+1,194	+18.8%	▲1.5%	
6月	6,391	▲597	▲8.5%	7,283	+1,221	+20.2%	▲0.7%	タイムは、「バレーボールネーションズリーグ」の反動（2025年度は7月放送）。
7月	7,151	+712	+11.1%	7,534	+961	+14.6%	+6.2%	タイムは、「バレーボールネーションズリーグ」で増収（2024年度は6月放送）。
8月	6,581	▲638	▲8.8%	6,410	+1,071	+20.1%	+12.7%	タイムは、「パリ五輪」の反動減、スポットは反動増。
9月	12,040	+5,984	+98.8%	5,015	▲1,375	▲21.5%	+0.2%	タイムは、「東京2025世界陸上」で大幅増収。
10月								
11月								
12月								
1月								
2月								
3月								
1Q	20,313	+25	+0.1%	22,350	+2,837	+14.5%	▲4.7%	
2Q	25,773	+6,059	+30.7%	18,960	+657	+3.6%	+6.0%	
3Q								
4Q								
通期	46,086	+6,084	+15.2%	41,310	+3,495	+9.2%	+0.4%	

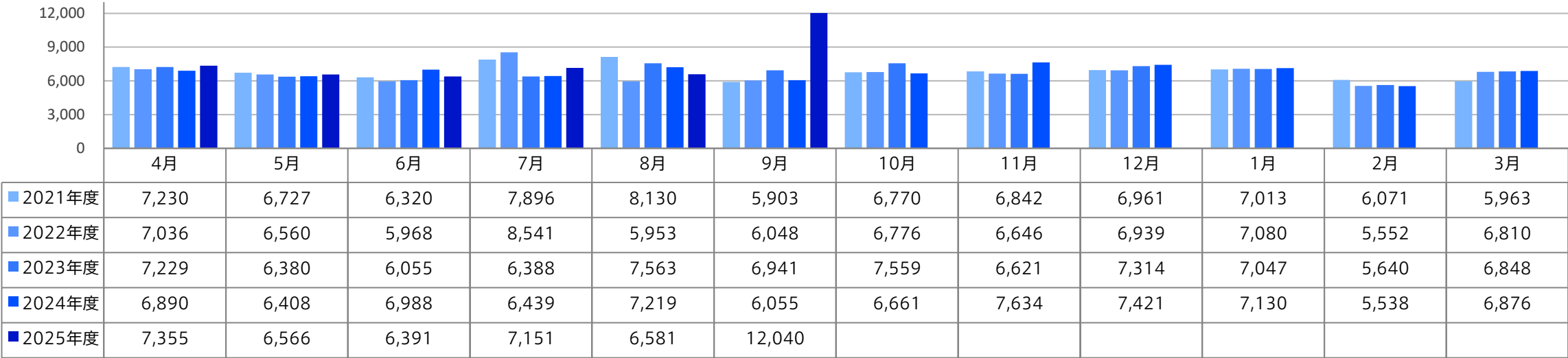
スポット5局シェア（推計）四半期推移

2021年度 20.1%（累計）				2022年度 20.6%（累計）				2023年度 20.5%（累計）				2024年度 21.5%（累計）				2025年度 23.0%（累計）			
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
20.4	20.3	19.7	20.0	21.2	20.6	20.9	19.6	20.9	20.6	20.2	20.1	20.8	21.4	20.9	23.2	25.0	20.9		

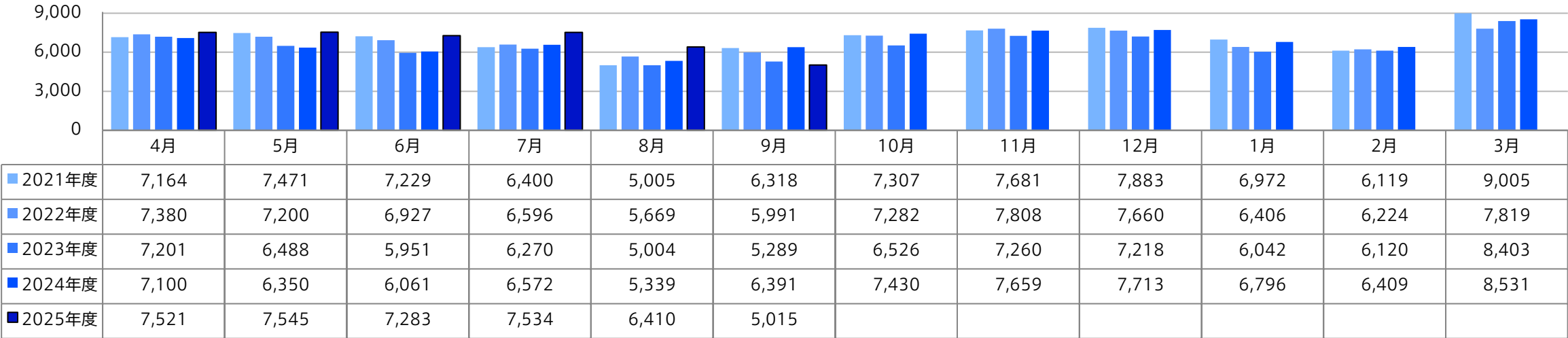
タイム・スポット収入 経年推移

タイム収入

単位：百万円



スポット収入



業種別スポット売上順位

単位：％

	2024年度 中間期（4-9月）	増減率	シェア
1	情報・通信・放送	▲3.3	15.6
2	酒・飲料	+6.3	12.1
3	食品	+7.2	8.7
4	外食・サービス	+3.1	8.0
5	交通・レジャー	+10.4	6.6
6	化粧品・トイレタリー	+17.4	6.4
7	医薬品	▲7.1	6.4
8	金融	+2.6	5.0
9	不動産・建設	+26.3	4.9
10	自動車・輸送機器	+39.3	4.5

※ 順位は金額順

単位：％

	2025年度 中間期（4-9月）	増減率	シェア
1	情報・通信・放送	▲4.3	13.7
2	酒・飲料	+3.1	11.4
3	食品	+14.8	9.2
4	外食・サービス	+23.5	9.1
5	医薬品	+14.2	6.6
6	化粧品・トイレタリー	+5.7	6.2
7	交通・レジャー	+1.8	6.1
8	金融	+11.4	5.1
9	自動車・輸送機器	+21.0	5.0
10	流通	+58.5	4.0

※ 順位は金額順

連結会社一覧

※ 2025年9月末現在

TBS

メディア・コンテンツ/不動産・その他(1社)

(株) TBSテレビ

メディア・コンテンツ(16社)

(株) TBSラジオ

(株) BS-TBS

(株) TBSスパークル

(株) TBSグロウディア

(株) TBSアクト

(株) CS-TBS

(株) THE SEVEN

(株) Seven Arcs

TCエンタテインメント (株)

(株) TBSメディア総合研究所

(株) 日音

(株) マンガボックス

(株) W A C U L

TOKYO BROADCASTING SYSTEM INTERNATIONAL, INC.

Bellon Entertainment Inc.

TOKYO BROADCASTING SYSTEM KOREA, INC.

ライフスタイル(8社)

(株) スタイルングライフ・ホールディングス

(株) CPコスメティクス

(株) ビコース

(株) やる気スイッチグループホールディングス

(株) やる気スイッチグループ

(株) やる気スイッチキャリア

(株) YPスイッチ

(株) 寺小屋グループ

不動産・その他(5社)

赤坂熱供給 (株)

(株) TBS企画

(株) TBSサンワーク

(株) TBSヘクサ

(株) 緑山スタジオ・シティ

持分法適用(7社)

(株) リトプラ

(株) WOWOW

(株) Amazing Sports Lab Japan

(株) YGC

(株) U-NEXT

台湾拓人教育事業股份有限公司

(株) サンリオやる気エデュテイリング